

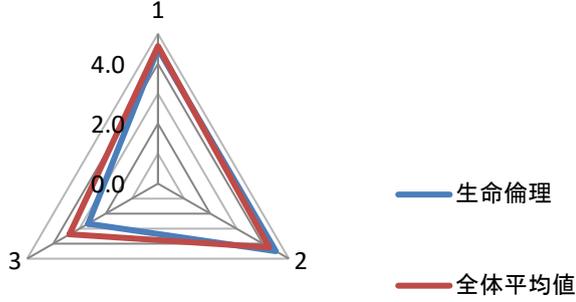
# 令和3年度第1学年前期「生命倫理」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 7    | 6    | 86% |

実施時期(令和3年7月20日～令和3年8月13日)

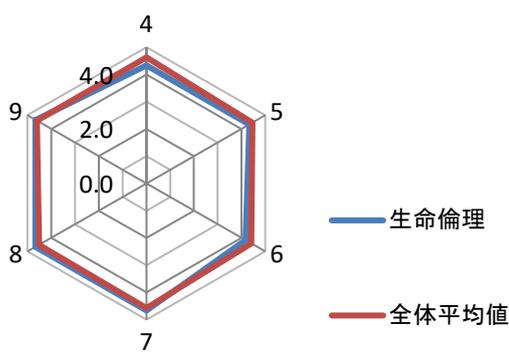
問1. 学生自身の授業への取り組みについて



問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | 生命倫理 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|---------------------------|------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 4.5  | 4.6   | 3.9    | 4.9    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 4.5  | 4.2   | 3.7    | 4.7    |
| 3 教員に授業内容について質問した。        | 2.7  | 3.4   | 1.8    | 4.4    |

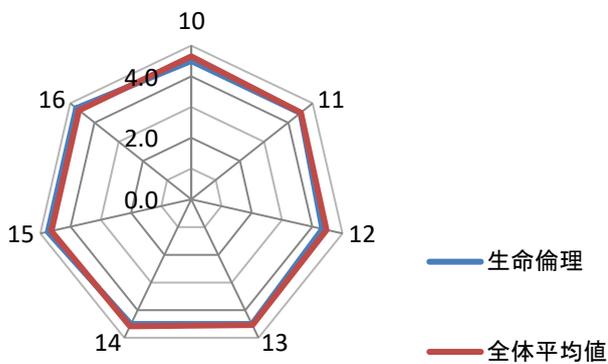
問2. 授業内容について



問2. 授業内容について

|                         | 生命倫理 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|-------------------------|------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。       | 4.3  | 4.6   | 3.6    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。       | 4.3  | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 6 授業の内容はレベルが適当であった。     | 4.2  | 4.4   | 3.5    | 5.0    |
| 7 授業内容に興味を持てた。          | 4.7  | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。          | 4.7  | 4.5   | 3.9    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする力が身についた。 | 4.7  | 4.6   | 4.1    | 5.0    |

問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 生命倫理 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.5  | 4.7   | 3.8    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.5  | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.3  | 4.5   | 2.8    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.5  | 4.5   | 3.7    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.5  | 4.6   | 3.5    | 4.9    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.8  | 4.6   | 3.3    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.8  | 4.6   | 3.6    | 5.0    |

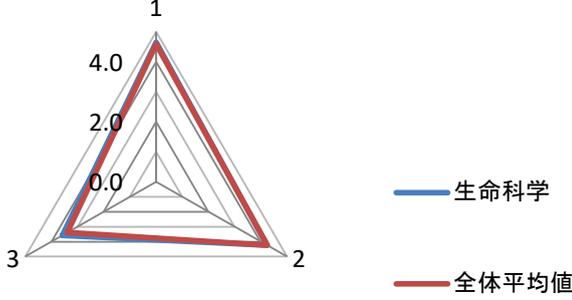
# 令和3年度第1学年前期「生命科学」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 89   | 54   | 61% |

実施時期(令和3年7月27日～令和3年8月13日)

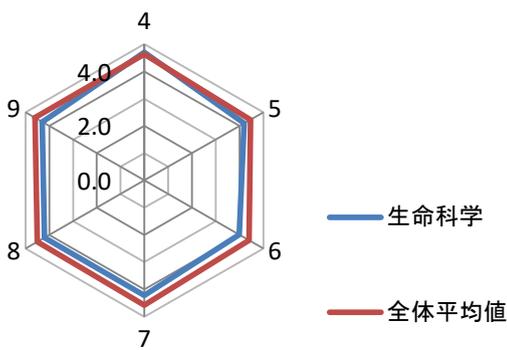
問1. 学生自身の授業への取り組みについて



問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | 生命科学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|---------------------------|------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 4.6  | 4.6   | 3.9    | 4.9    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 4.2  | 4.2   | 3.7    | 4.7    |
| 3 教員に授業内容について質問した。        | 3.6  | 3.4   | 1.8    | 4.4    |

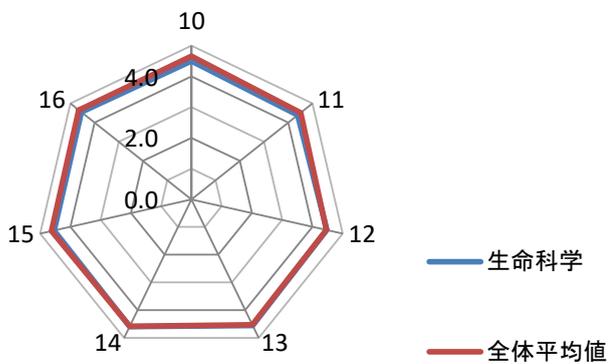
問2. 授業内容について



問2. 授業内容について

|                         | 生命科学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|-------------------------|------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。       | 4.7  | 4.6   | 3.6    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。       | 4.2  | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 6 授業の内容はレベルが適当であった。     | 4.0  | 4.4   | 3.5    | 5.0    |
| 7 授業内容に興味を持てた。          | 4.2  | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。          | 4.2  | 4.5   | 3.9    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする力が身についた。 | 4.3  | 4.6   | 4.1    | 5.0    |

問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 生命科学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.5  | 4.7   | 3.8    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.4  | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.5  | 4.5   | 2.8    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.6  | 4.5   | 3.7    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.6  | 4.6   | 3.5    | 4.9    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.5  | 4.6   | 3.3    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.5  | 4.6   | 3.6    | 5.0    |

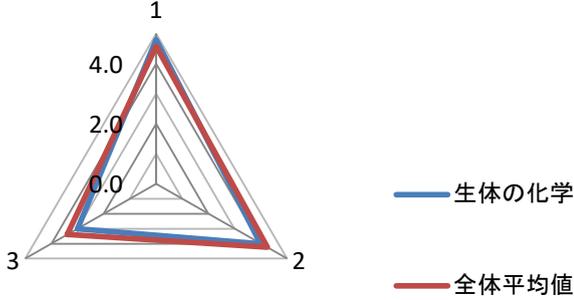
# 令和3年度第1学年前期「生体の化学」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 6    | 5    | 83% |

実施時期(令和3年7月29日～令和3年8月13日)

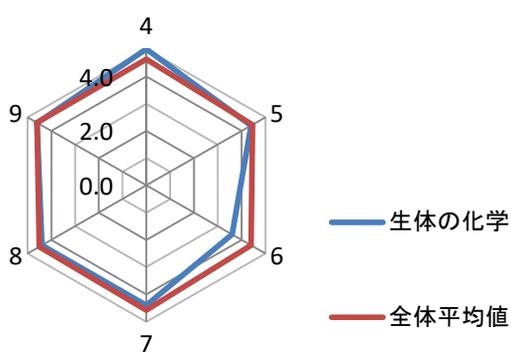
問1. 学生自身の授業への取り組みについて



問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | 生体の化学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|---------------------------|-------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 4.8   | 4.6   | 3.9    | 4.9    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 4.0   | 4.2   | 3.7    | 4.7    |
| 3 教員に授業内容について質問した。        | 3.0   | 3.4   | 1.8    | 4.4    |

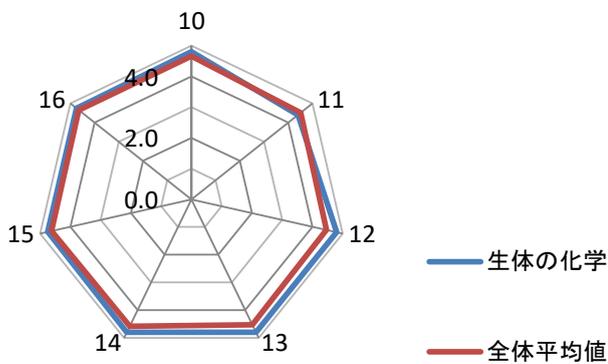
問2. 授業内容について



問2. 授業内容について

|                         | 生体の化学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|-------------------------|-------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。       | 5.0   | 4.6   | 3.6    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。       | 4.4   | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 6 授業の内容はレベルが適当であった。     | 3.6   | 4.4   | 3.5    | 5.0    |
| 7 授業内容に興味を持てた。          | 4.4   | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。          | 4.4   | 4.5   | 3.9    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする力が身についた。 | 4.6   | 4.6   | 4.1    | 5.0    |

問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 生体の化学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|-------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.8   | 4.7   | 3.8    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.4   | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.8   | 4.5   | 2.8    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.8   | 4.5   | 3.7    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.8   | 4.6   | 3.5    | 4.9    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.8   | 4.6   | 3.3    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.8   | 4.6   | 3.6    | 5.0    |

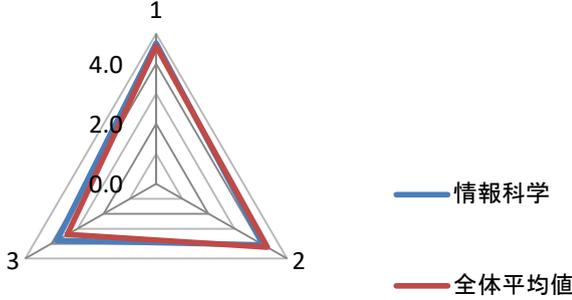
# 令和3年度第1学年前期「情報科学」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 90   | 63   | 70% |

実施時期(令和3年7月21日～令和3年8月13日)

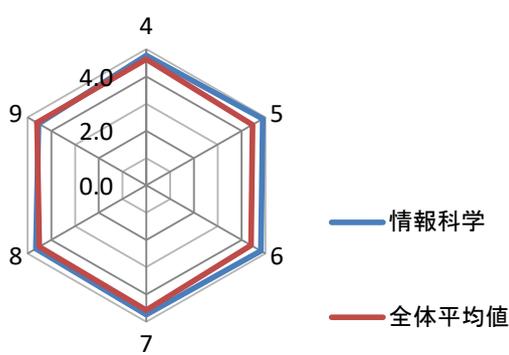
問1. 学生自身の授業への取り組みについて



問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | 情報科学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|---------------------------|------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 4.7  | 4.6   | 3.9    | 4.9    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 4.1  | 4.2   | 3.7    | 4.7    |
| 3 教員に授業内容について質問した。        | 3.8  | 3.4   | 1.8    | 4.4    |

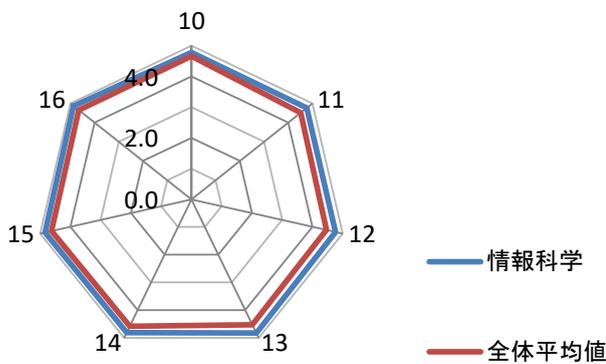
問2. 授業内容について



問2. 授業内容について

|                         | 情報科学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|-------------------------|------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。       | 4.8  | 4.6   | 3.6    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。       | 4.9  | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 6 授業の内容はレベルが適当であった。     | 4.8  | 4.4   | 3.5    | 5.0    |
| 7 授業内容に興味を持てた。          | 4.7  | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。          | 4.7  | 4.5   | 3.9    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする力が身についた。 | 4.5  | 4.6   | 4.1    | 5.0    |

問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 情報科学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.8  | 4.7   | 3.8    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.8  | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.8  | 4.5   | 2.8    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.8  | 4.5   | 3.7    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.8  | 4.6   | 3.5    | 4.9    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.8  | 4.6   | 3.3    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.9  | 4.6   | 3.6    | 5.0    |

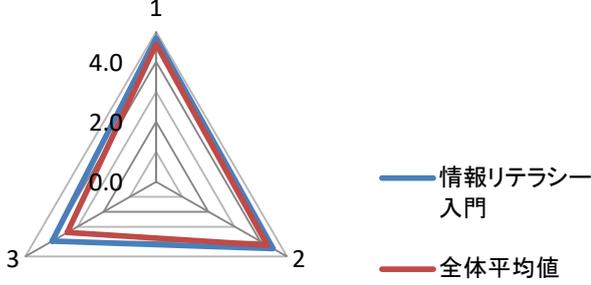
# 令和3年度第1学年前期「情報リテラシー入門」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 36   | 34   | 94% |

実施時期(令和3年7月16日～令和3年8月13日)

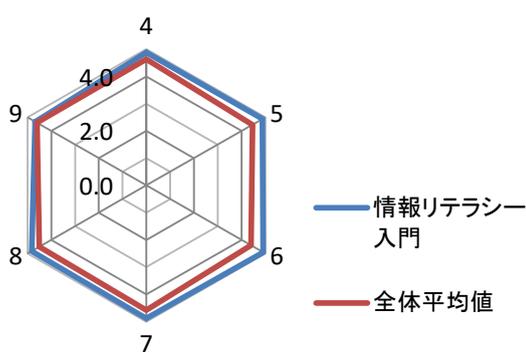
問1. 学生自身の授業への取り組みについて



問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | 情報リテラシー入門 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|---------------------------|-----------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 4.8       | 4.6   | 3.9    | 4.9    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 4.5       | 4.2   | 3.7    | 4.7    |
| 3 教員に授業内容について質問した。        | 4.0       | 3.4   | 1.8    | 4.4    |

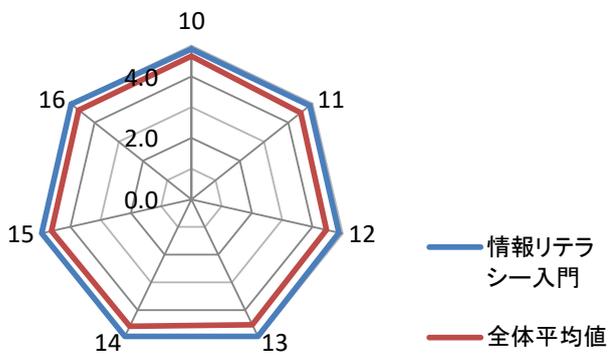
問2. 授業内容について



問2. 授業内容について

|                         | 情報リテラシー入門 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|-------------------------|-----------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。       | 4.9       | 4.6   | 3.6    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。       | 4.9       | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 6 授業の内容はレベルが適当であった。     | 4.9       | 4.4   | 3.5    | 5.0    |
| 7 授業内容に興味を持てた。          | 4.9       | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。          | 4.8       | 4.5   | 3.9    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする力が身についた。 | 4.7       | 4.6   | 4.1    | 5.0    |

問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 情報リテラシー入門 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|-----------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.9       | 4.7   | 3.8    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.9       | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.9       | 4.5   | 2.8    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.9       | 4.5   | 3.7    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.9       | 4.6   | 3.5    | 4.9    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 5.0       | 4.6   | 3.3    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 5.0       | 4.6   | 3.6    | 5.0    |

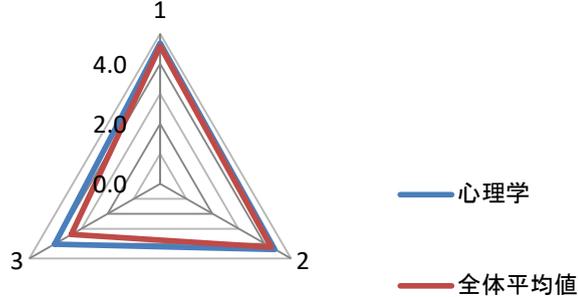
# 令和3年度第1学年前期「心理学」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 88   | 64   | 73% |

実施時期(令和3年7月26日～令和3年8月13日)

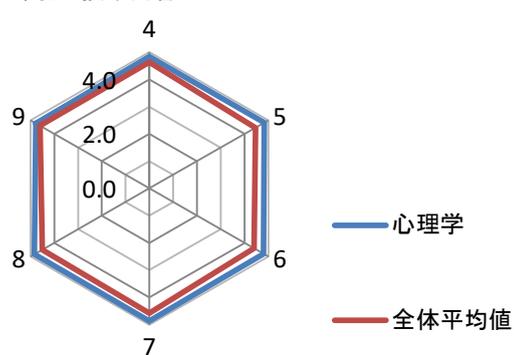
問1. 学生自身の授業への取り組みについて



問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | 心理学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|---------------------------|-----|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 4.7 | 4.6   | 3.9    | 4.9    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 4.4 | 4.2   | 3.7    | 4.7    |
| 3 教員に授業内容について質問した。        | 4.0 | 3.4   | 1.8    | 4.4    |

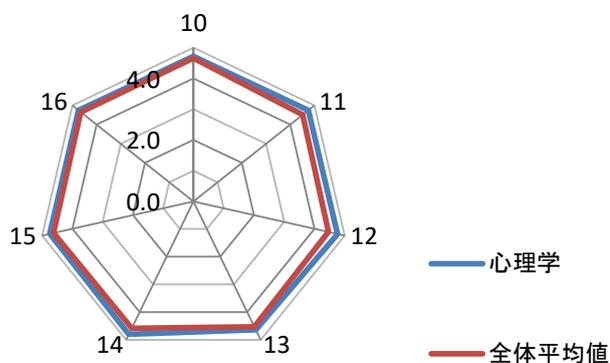
問2. 授業内容について



問2. 授業内容について

|                         | 心理学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|-------------------------|-----|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。       | 4.8 | 4.6   | 3.6    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。       | 4.8 | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 6 授業の内容はレベルが適当であった。     | 4.8 | 4.4   | 3.5    | 5.0    |
| 7 授業内容に興味を持てた。          | 4.9 | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。          | 4.8 | 4.5   | 3.9    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする力が身についた。 | 4.8 | 4.6   | 4.1    | 5.0    |

問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 心理学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|-----|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.7 | 4.7   | 3.8    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.8 | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.8 | 4.5   | 2.8    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.6 | 4.5   | 3.7    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.8 | 4.6   | 3.5    | 4.9    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.8 | 4.6   | 3.3    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.8 | 4.6   | 3.6    | 5.0    |

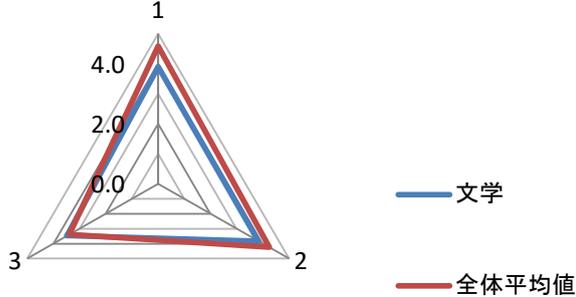
# 令和3年度第1学年前期「文学」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 29   | 19   | 66% |

実施時期(令和3年7月29日～令和3年8月13日)

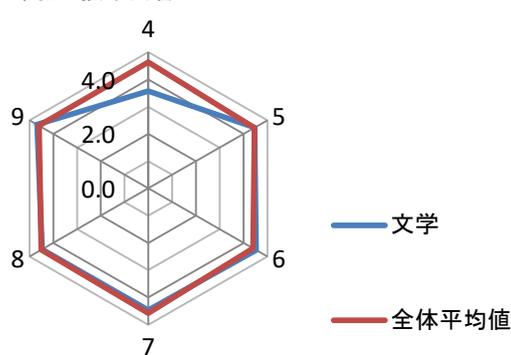
問1. 学生自身の授業への取り組みについて



問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | 文学  | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|---------------------------|-----|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 3.9 | 4.6   | 3.9    | 4.9    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 3.8 | 4.2   | 3.7    | 4.7    |
| 3 教員に授業内容について質問した。        | 3.5 | 3.4   | 1.8    | 4.4    |

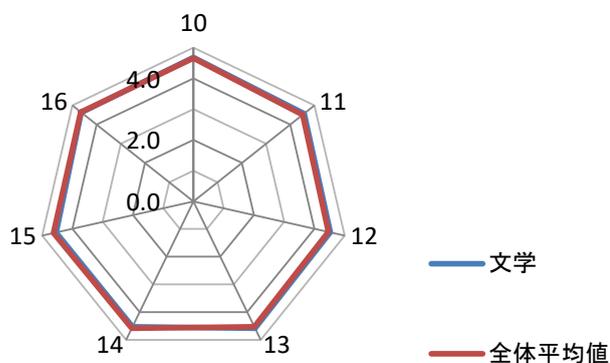
問2. 授業内容について



問2. 授業内容について

|                         | 文学  | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|-------------------------|-----|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。       | 3.6 | 4.6   | 3.6    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。       | 4.5 | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 6 授業の内容はレベルが適当であった。     | 4.5 | 4.4   | 3.5    | 5.0    |
| 7 授業内容に興味を持てた。          | 4.5 | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。          | 4.5 | 4.5   | 3.9    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする力が身についた。 | 4.7 | 4.6   | 4.1    | 5.0    |

問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 文学  | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|-----|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.7 | 4.7   | 3.8    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.6 | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.5 | 4.5   | 2.8    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.6 | 4.5   | 3.7    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.5 | 4.6   | 3.5    | 4.9    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.5 | 4.6   | 3.3    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.6 | 4.6   | 3.6    | 5.0    |

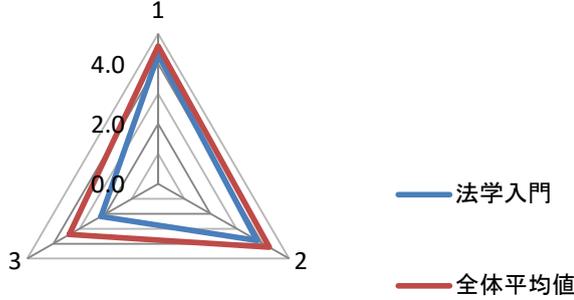
# 令和3年度第1学年前期「法学入門」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 88   | 69   | 78% |

実施時期(令和3年6月15日～令和3年8月13日)

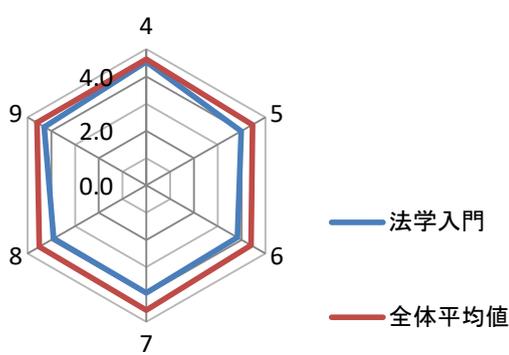
問1. 学生自身の授業への取り組みについて



問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | 法学入門 | 全体平均値 | 全科目<br>最小値 | 全科目<br>最大値 |
|---------------------------|------|-------|------------|------------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 4.3  | 4.6   | 3.9        | 4.9        |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 3.8  | 4.2   | 3.7        | 4.7        |
| 3 教員に授業内容について質問した。        | 2.2  | 3.4   | 1.8        | 4.4        |

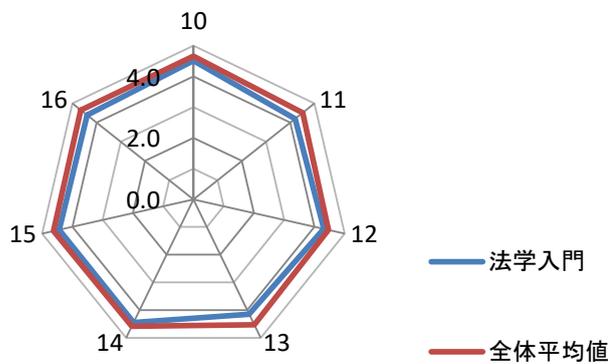
問2. 授業内容について



問2. 授業内容について

|                         | 法学入門 | 全体平均値 | 全科目<br>最小値 | 全科目<br>最大値 |
|-------------------------|------|-------|------------|------------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。       | 4.5  | 4.6   | 3.6        | 5.0        |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。       | 4.0  | 4.5   | 3.0        | 5.0        |
| 6 授業の内容はレベルが適当であった。     | 3.8  | 4.4   | 3.5        | 5.0        |
| 7 授業内容に興味を持てた。          | 3.9  | 4.6   | 3.9        | 5.0        |
| 8 知的好奇心が刺激された。          | 3.9  | 4.5   | 3.9        | 5.0        |
| 9 自分で考えたり学んだりする力が身についた。 | 4.3  | 4.6   | 4.1        | 5.0        |

問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 法学入門 | 全体平均値 | 全科目<br>最小値 | 全科目<br>最大値 |
|--|------|-------|------------|------------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.5  | 4.7   | 3.8        | 5.0        |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.2  | 4.5   | 3.0        | 5.0        |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.3  | 4.5   | 2.8        | 5.0        |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.1  | 4.5   | 3.7        | 5.0        |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.4  | 4.6   | 3.5        | 4.9        |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.4  | 4.6   | 3.3        | 5.0        |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.4  | 4.6   | 3.6        | 5.0        |

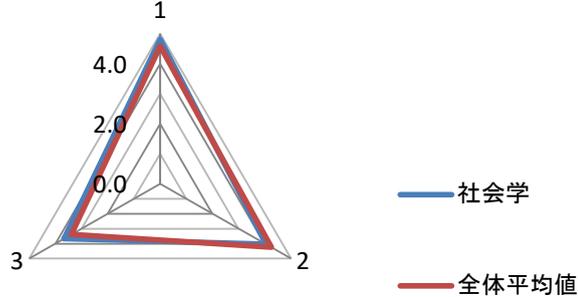
# 令和3年度第1学年前期「社会学」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 27   | 21   | 78% |

実施時期(令和3年7月21日～令和3年8月13日)

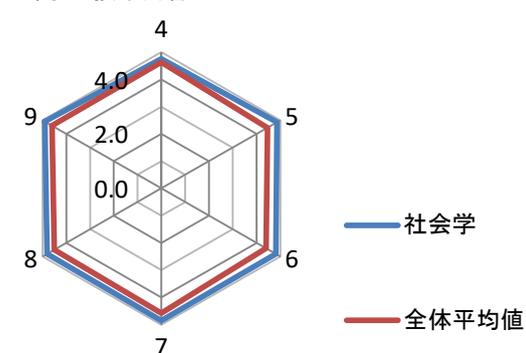
問1. 学生自身の授業への取り組みについて



問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | 社会学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|---------------------------|-----|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 4.8 | 4.6   | 3.9    | 4.9    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 4.0 | 4.2   | 3.7    | 4.7    |
| 3 教員に授業内容について質問した。        | 3.7 | 3.4   | 1.8    | 4.4    |

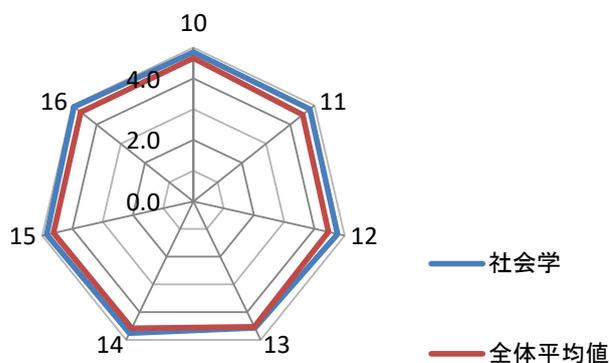
問2. 授業内容について



問2. 授業内容について

|                         | 社会学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|-------------------------|-----|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。       | 4.8 | 4.6   | 3.6    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。       | 4.9 | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 6 授業の内容はレベルが適当であった。     | 4.8 | 4.4   | 3.5    | 5.0    |
| 7 授業内容に興味を持てた。          | 4.9 | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。          | 4.8 | 4.5   | 3.9    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする力が身についた。 | 4.9 | 4.6   | 4.1    | 5.0    |

問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 社会学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|-----|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.9 | 4.7   | 3.8    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.8 | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.8 | 4.5   | 2.8    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.6 | 4.5   | 3.7    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.8 | 4.6   | 3.5    | 4.9    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.9 | 4.6   | 3.3    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.9 | 4.6   | 3.6    | 5.0    |

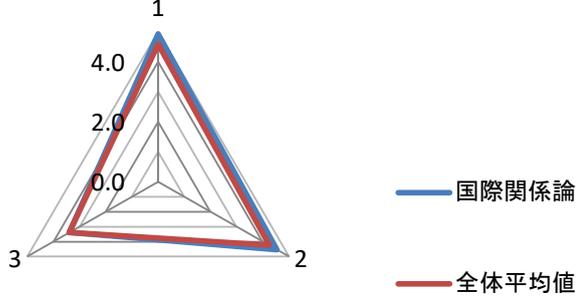
# 令和3年度第1学年前期「国際関係論」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 15   | 13   | 87% |

実施時期(令和3年6月3日～令和3年8月13日)

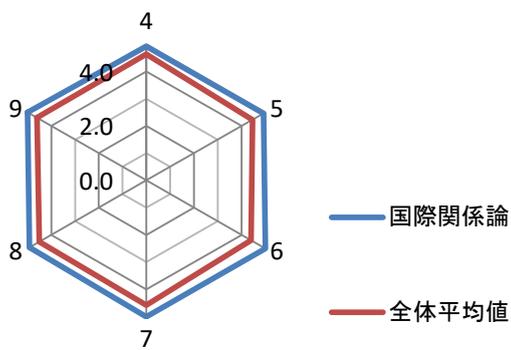
問1. 学生自身の授業への取り組みについて



問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | 国際関係論 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|---------------------------|-------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 4.9   | 4.6   | 3.9    | 4.9    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 4.5   | 4.2   | 3.7    | 4.7    |
| 3 教員に授業内容について質問した。        | 3.4   | 3.4   | 1.8    | 4.4    |

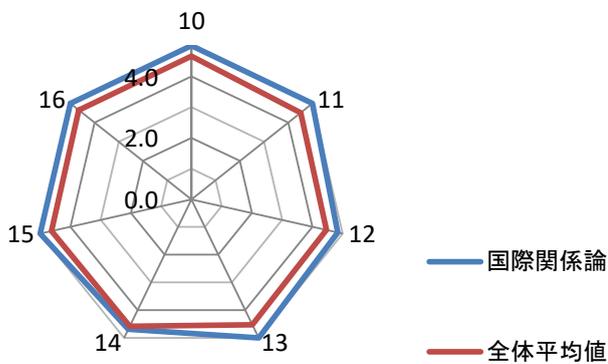
問2. 授業内容について



問2. 授業内容について

|                         | 国際関係論 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|-------------------------|-------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。       | 4.9   | 4.6   | 3.6    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。       | 4.9   | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 6 授業の内容はレベルが適当であった。     | 5.0   | 4.4   | 3.5    | 5.0    |
| 7 授業内容に興味を持てた。          | 5.0   | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。          | 4.9   | 4.5   | 3.9    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする力が身についた。 | 5.0   | 4.6   | 4.1    | 5.0    |

問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 国際関係論 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|-------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 5.0   | 4.7   | 3.8    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 5.0   | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.8   | 4.5   | 2.8    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 5.0   | 4.5   | 3.7    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.7   | 4.6   | 3.5    | 4.9    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 5.0   | 4.6   | 3.3    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 5.0   | 4.6   | 3.6    | 5.0    |

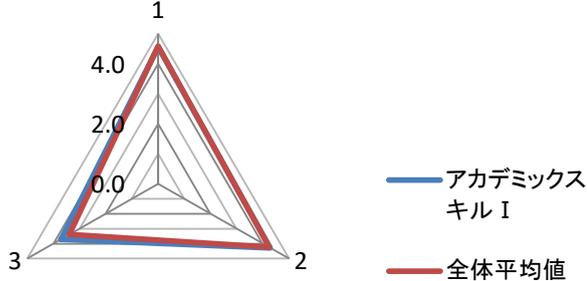
# 令和3年度第1学年前期「アカデミックスキル I」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 88   | 76   | 86% |

実施時期(令和3年7月26日～令和3年8月13日)

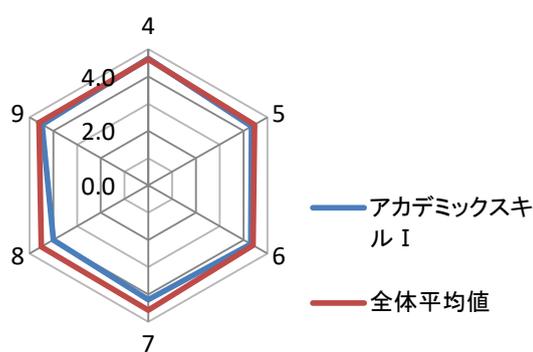
## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて



## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | アカデミックスキル I | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|---------------------------|-------------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 4.6         | 4.6   | 3.9    | 4.9    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 4.3         | 4.2   | 3.7    | 4.7    |
| 3 教員に授業内容について質問した。        | 3.7         | 3.4   | 1.8    | 4.4    |

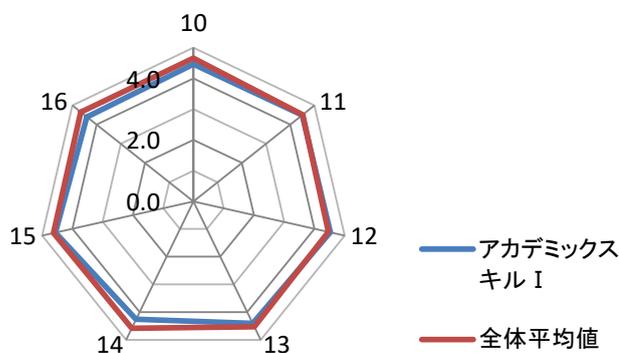
## 問2. 授業内容について



## 問2. 授業内容について

|                         | アカデミックスキル I | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|-------------------------|-------------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。       | 4.7         | 4.6   | 3.6    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。       | 4.3         | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 6 授業の内容はレベルが適当であった。     | 4.3         | 4.4   | 3.5    | 5.0    |
| 7 授業内容に興味を持てた。          | 4.2         | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。          | 4.0         | 4.5   | 3.9    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする力が身についた。 | 4.5         | 4.6   | 4.1    | 5.0    |

## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | アカデミックスキル I | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|-------------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.5         | 4.7   | 3.8    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.5         | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.5         | 4.5   | 2.8    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.4         | 4.5   | 3.7    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.3         | 4.6   | 3.5    | 4.9    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.6         | 4.6   | 3.3    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.4         | 4.6   | 3.6    | 5.0    |

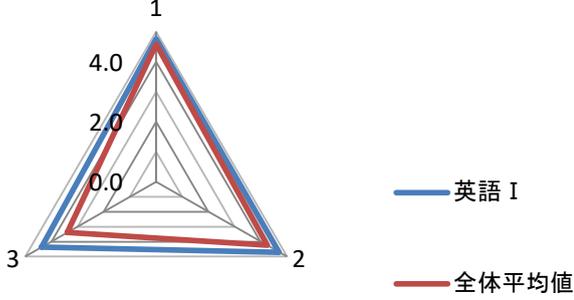
# 令和3年度第1学年前期「英語 I (基礎)」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 89   | 51   | 57% |

実施時期(令和3年7月29日～令和3年8月13日)

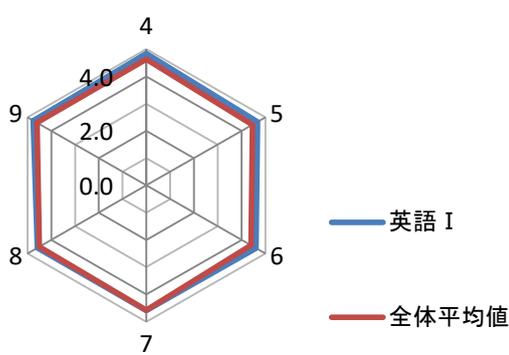
問1. 学生自身の授業への取り組みについて



問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | 英語 I | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|---------------------------|------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 4.8  | 4.6   | 3.9    | 4.9    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 4.7  | 4.2   | 3.7    | 4.7    |
| 3 教員に授業内容について質問した。        | 4.4  | 3.4   | 1.8    | 4.4    |

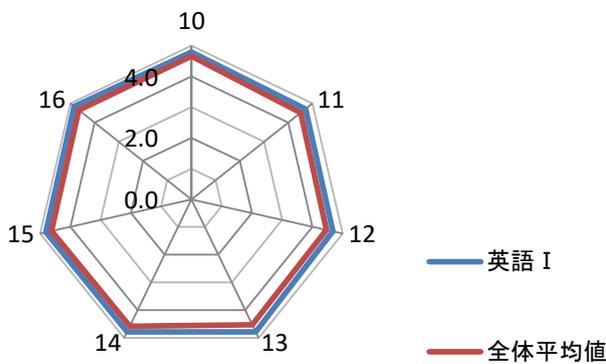
問2. 授業内容について



問2. 授業内容について

|                         | 英語 I | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|-------------------------|------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。       | 4.8  | 4.6   | 3.6    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。       | 4.7  | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 6 授業の内容はレベルが適当であった。     | 4.6  | 4.4   | 3.5    | 5.0    |
| 7 授業内容に興味を持てた。          | 4.6  | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。          | 4.6  | 4.5   | 3.9    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする力が身についた。 | 4.8  | 4.6   | 4.1    | 5.0    |

問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 英語 I | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.8  | 4.7   | 3.8    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.7  | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.7  | 4.5   | 2.8    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.8  | 4.5   | 3.7    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.8  | 4.6   | 3.5    | 4.9    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.8  | 4.6   | 3.3    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.8  | 4.6   | 3.6    | 5.0    |

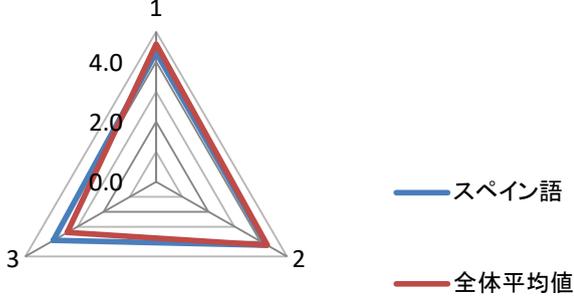
# 令和3年度第1学年前期「スペイン語」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 18   | 13   | 72% |

実施時期(令和3年7月16日～令和3年8月13日)

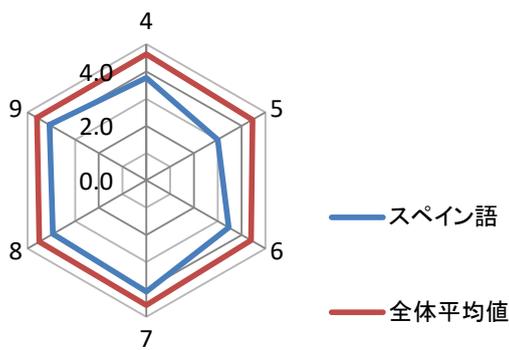
問1. 学生自身の授業への取り組みについて



問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | スペイン語 | 全体平均値 | 全科目<br>最小値 | 全科目<br>最大値 |
|---------------------------|-------|-------|------------|------------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 4.3   | 4.6   | 3.9        | 4.9        |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 4.2   | 4.2   | 3.7        | 4.7        |
| 3 教員に授業内容について質問した。        | 3.9   | 3.4   | 1.8        | 4.4        |

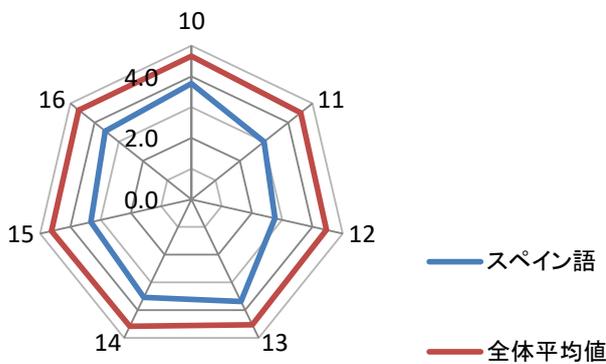
問2. 授業内容について



問2. 授業内容について

|                         | スペイン語 | 全体平均値 | 全科目<br>最小値 | 全科目<br>最大値 |
|-------------------------|-------|-------|------------|------------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。       | 3.8   | 4.6   | 3.6        | 5.0        |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。       | 3.0   | 4.5   | 3.0        | 5.0        |
| 6 授業の内容はレベルが適当であった。     | 3.5   | 4.4   | 3.5        | 5.0        |
| 7 授業内容に興味を持てた。          | 4.1   | 4.6   | 3.9        | 5.0        |
| 8 知的好奇心が刺激された。          | 3.9   | 4.5   | 3.9        | 5.0        |
| 9 自分で考えたり学んだりする力が身についた。 | 4.1   | 4.6   | 4.1        | 5.0        |

問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | スペイン語 | 全体平均値 | 全科目<br>最小値 | 全科目<br>最大値 |
|--|-------|-------|------------|------------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 3.8   | 4.7   | 3.8        | 5.0        |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 3.0   | 4.5   | 3.0        | 5.0        |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 2.8   | 4.5   | 2.8        | 5.0        |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 3.7   | 4.5   | 3.7        | 5.0        |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 3.5   | 4.6   | 3.5        | 4.9        |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 3.3   | 4.6   | 3.3        | 5.0        |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 3.6   | 4.6   | 3.6        | 5.0        |

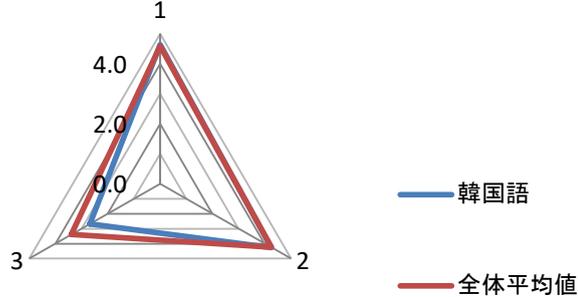
# 令和3年度第1学年前期「韓国語」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 43   | 28   | 65% |

実施時期(令和3年6月19日～令和3年8月13日)

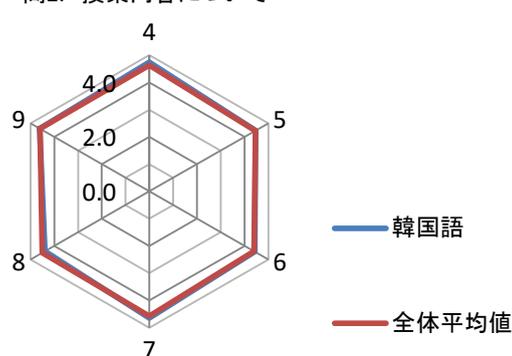
問1. 学生自身の授業への取り組みについて



問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | 韓国語 | 全体平均値 | 全科目<br>最小値 | 全科目<br>最大値 |
|---------------------------|-----|-------|------------|------------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 4.6 | 4.6   | 3.9        | 4.9        |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 4.3 | 4.2   | 3.7        | 4.7        |
| 3 教員に授業内容について質問した。        | 2.7 | 3.4   | 1.8        | 4.4        |

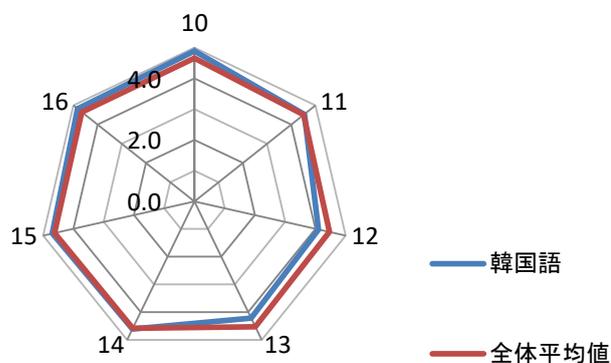
問2. 授業内容について



問2. 授業内容について

|                         | 韓国語 | 全体平均値 | 全科目<br>最小値 | 全科目<br>最大値 |
|-------------------------|-----|-------|------------|------------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。       | 4.8 | 4.6   | 3.6        | 5.0        |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。       | 4.5 | 4.5   | 3.0        | 5.0        |
| 6 授業の内容はレベルが適当であった。     | 4.4 | 4.4   | 3.5        | 5.0        |
| 7 授業内容に興味を持てた。          | 4.6 | 4.6   | 3.9        | 5.0        |
| 8 知的好奇心が刺激された。          | 4.4 | 4.5   | 3.9        | 5.0        |
| 9 自分で考えたり学んだりする力が身についた。 | 4.6 | 4.6   | 4.1        | 5.0        |

問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 韓国語 | 全体平均値 | 全科目<br>最小値 | 全科目<br>最大値 |
|--|-----|-------|------------|------------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.9 | 4.7   | 3.8        | 5.0        |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.5 | 4.5   | 3.0        | 5.0        |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.1 | 4.5   | 2.8        | 5.0        |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.2 | 4.5   | 3.7        | 5.0        |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.6 | 4.6   | 3.5        | 4.9        |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.7 | 4.6   | 3.3        | 5.0        |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.8 | 4.6   | 3.6        | 5.0        |

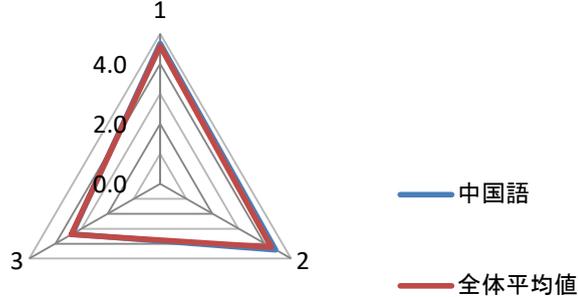
# 令和3年度第1学年前期「中国語」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 26   | 22   | 85% |

実施時期(令和3年7月16日～令和3年8月13日)

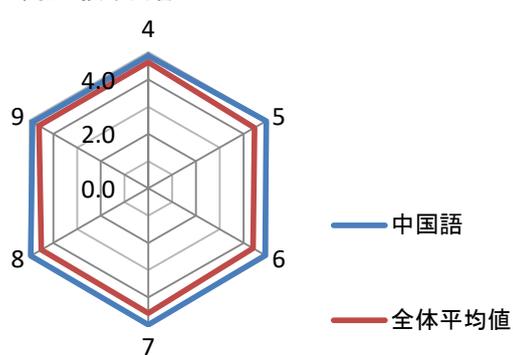
問1. 学生自身の授業への取り組みについて



問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | 中国語 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|---------------------------|-----|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 4.7 | 4.6   | 3.9    | 4.9    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 4.4 | 4.2   | 3.7    | 4.7    |
| 3 教員に授業内容について質問した。        | 3.4 | 3.4   | 1.8    | 4.4    |

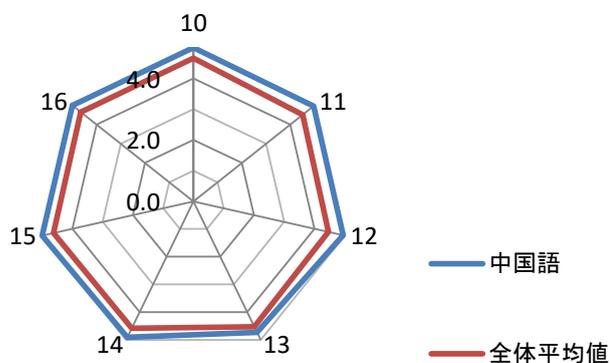
問2. 授業内容について



問2. 授業内容について

|                         | 中国語 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|-------------------------|-----|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。       | 4.9 | 4.6   | 3.6    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。       | 5.0 | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 6 授業の内容はレベルが適当であった。     | 4.9 | 4.4   | 3.5    | 5.0    |
| 7 授業内容に興味を持てた。          | 5.0 | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。          | 5.0 | 4.5   | 3.9    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする力が身についた。 | 4.9 | 4.6   | 4.1    | 5.0    |

問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 中国語 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|-----|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 5.0 | 4.7   | 3.8    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 5.0 | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 5.0 | 4.5   | 2.8    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.7 | 4.5   | 3.7    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.9 | 4.6   | 3.5    | 4.9    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 5.0 | 4.6   | 3.3    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 5.0 | 4.6   | 3.6    | 5.0    |

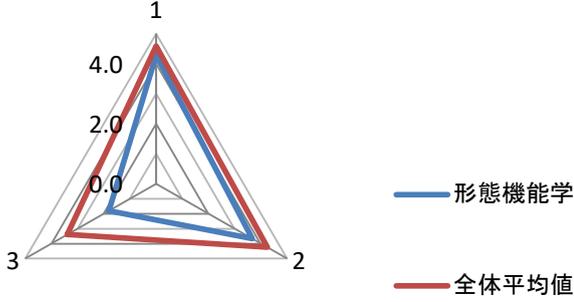
# 令和3年度第1学年前期「形態機能学」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 88   | 79   | 90% |

実施時期(令和3年5月28日～令和3年8月13日)

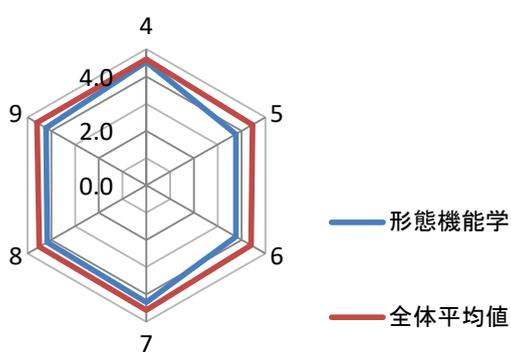
問1. 学生自身の授業への取り組みについて



問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | 形態機能学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|---------------------------|-------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 4.3   | 4.6   | 3.9    | 4.9    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 3.7   | 4.2   | 3.7    | 4.7    |
| 3 教員に授業内容について質問した。        | 1.8   | 3.4   | 1.8    | 4.4    |

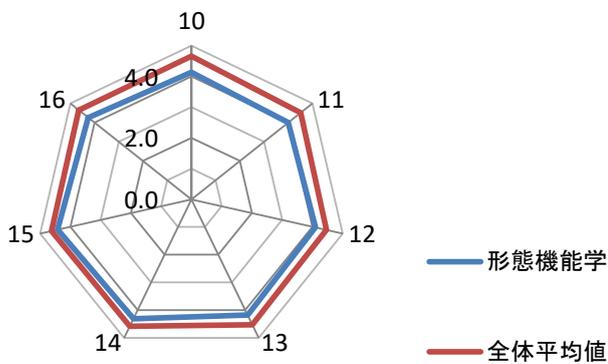
問2. 授業内容について



問2. 授業内容について

|                         | 形態機能学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|-------------------------|-------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。       | 4.5   | 4.6   | 3.6    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。       | 3.8   | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 6 授業の内容はレベルが適当であった。     | 3.8   | 4.4   | 3.5    | 5.0    |
| 7 授業内容に興味を持てた。          | 4.3   | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。          | 4.2   | 4.5   | 3.9    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする力が身についた。 | 4.2   | 4.6   | 4.1    | 5.0    |

問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 形態機能学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|-------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.1   | 4.7   | 3.8    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.0   | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.1   | 4.5   | 2.8    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.2   | 4.5   | 3.7    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.3   | 4.6   | 3.5    | 4.9    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.4   | 4.6   | 3.3    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.3   | 4.6   | 3.6    | 5.0    |

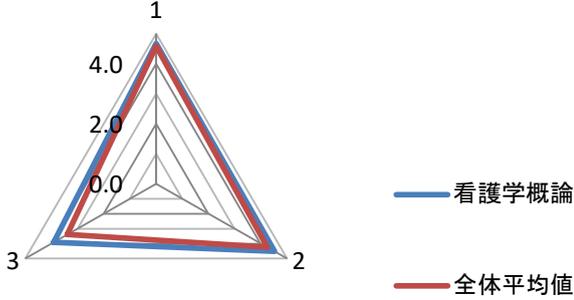
# 令和3年度第1学年前期「看護学概論」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 89   | 65   | 73% |

実施時期(令和3年7月27日～令和3年8月13日)

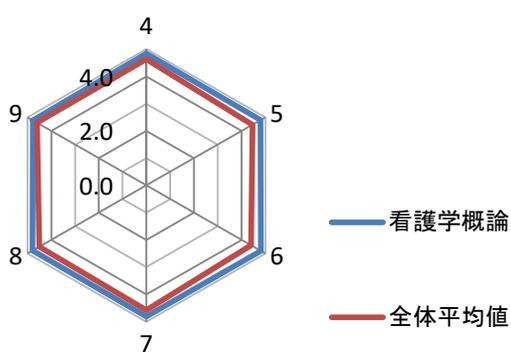
問1. 学生自身の授業への取り組みについて



問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | 看護学概論 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|---------------------------|-------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 4.7   | 4.6   | 3.9    | 4.9    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 4.5   | 4.2   | 3.7    | 4.7    |
| 3 教員に授業内容について質問した。        | 3.9   | 3.4   | 1.8    | 4.4    |

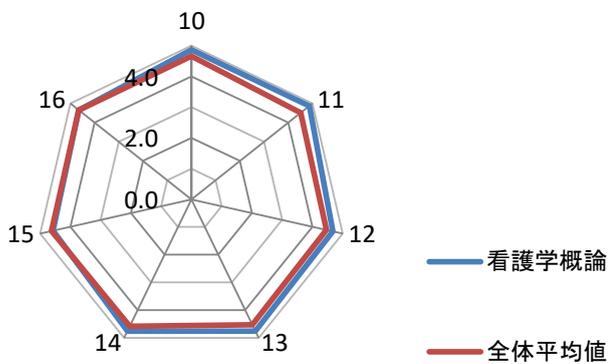
問2. 授業内容について



問2. 授業内容について

|                         | 看護学概論 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|-------------------------|-------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。       | 4.8   | 4.6   | 3.6    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。       | 4.8   | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 6 授業の内容はレベルが適当であった。     | 4.8   | 4.4   | 3.5    | 5.0    |
| 7 授業内容に興味を持てた。          | 4.8   | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。          | 4.8   | 4.5   | 3.9    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする力が身についた。 | 4.8   | 4.6   | 4.1    | 5.0    |

問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 看護学概論 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|-------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.9   | 4.7   | 3.8    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.9   | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.7   | 4.5   | 2.8    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.8   | 4.5   | 3.7    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.8   | 4.6   | 3.5    | 4.9    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.6   | 4.6   | 3.3    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.6   | 4.6   | 3.6    | 5.0    |

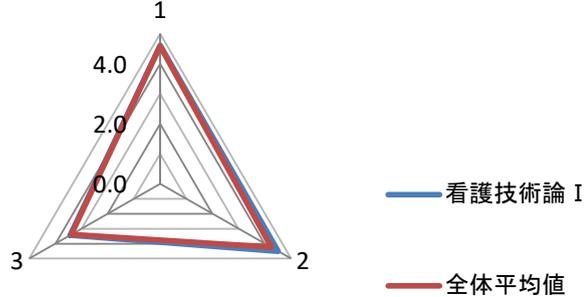
# 令和3年度第1学年前期「看護技術論 I」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 88   | 65   | 74% |

実施時期(令和3年7月26日～令和3年8月13日)

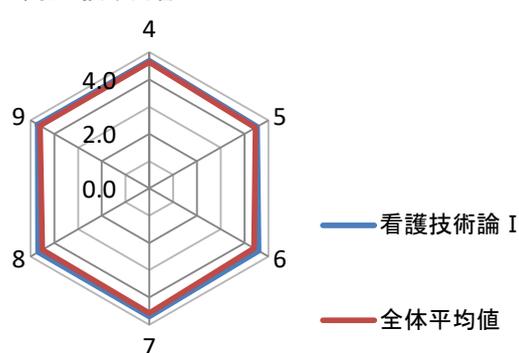
問1. 学生自身の授業への取り組みについて



問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | 看護技術論 I | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|---------------------------|---------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 4.6     | 4.6   | 3.9    | 4.9    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 4.5     | 4.2   | 3.7    | 4.7    |
| 3 教員に授業内容について質問した。        | 3.4     | 3.4   | 1.8    | 4.4    |

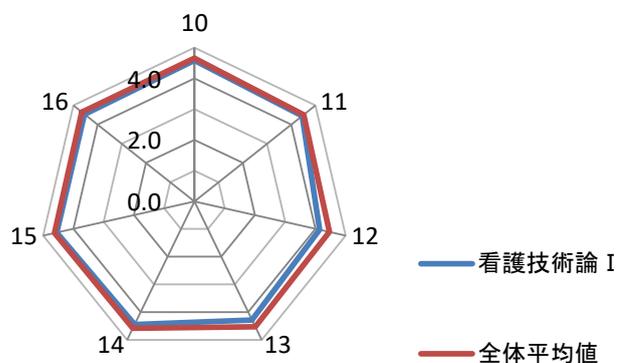
問2. 授業内容について



問2. 授業内容について

|                         | 看護技術論 I | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|-------------------------|---------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。       | 4.7     | 4.6   | 3.6    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。       | 4.5     | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 6 授業の内容はレベルが適当であった。     | 4.6     | 4.4   | 3.5    | 5.0    |
| 7 授業内容に興味を持てた。          | 4.7     | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。          | 4.7     | 4.5   | 3.9    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする力が身についた。 | 4.7     | 4.6   | 4.1    | 5.0    |

問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 看護技術論 I | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|---------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.6     | 4.7   | 3.8    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.4     | 4.5   | 3.0    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.1     | 4.5   | 2.8    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.3     | 4.5   | 3.7    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.4     | 4.6   | 3.5    | 4.9    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.6     | 4.6   | 3.3    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.5     | 4.6   | 3.6    | 5.0    |

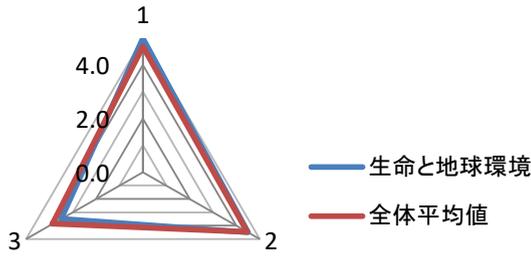
# 令和3年度第1学年後期「生命と地球環境」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 10   | 2    | 20% |

実施日(講義最終日から3日間)

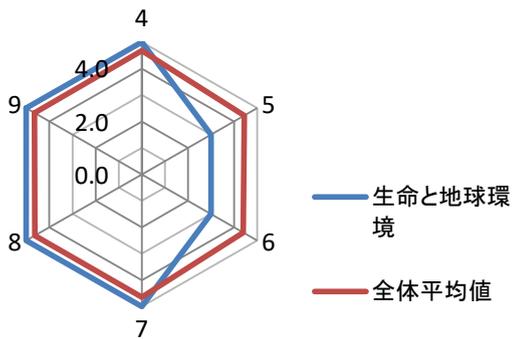
## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて



## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | 生命と地球環境 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|---------------------------|---------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 5.0     | 4.7   | 4.5    | 5.0    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 4.5     | 4.5   | 4.2    | 5.0    |
| 3 授業内容について教員に質問した。□       | 3.5     | 3.9   | 3.1    | 4.5    |

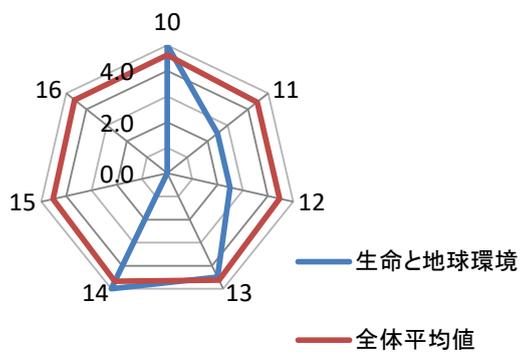
## 問2. 授業内容について



## 問2. 授業内容について

|                        | 生命と地球環境 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|------------------------|---------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。      | 5.0     | 4.7   | 4.0    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。      | 3.0     | 4.4   | 3.0    | 4.8    |
| 6 授業内容はレベルが適切であった。     | 3.0     | 4.4   | 3.0    | 4.7    |
| 7 授業内容に興味を持てた。         | 5.0     | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。         | 5.0     | 4.6   | 4.1    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする機会になった。 | 5.0     | 4.7   | 4.0    | 5.0    |

## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 生命と地球環境 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|---------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 5.0     | 4.6   | 4.0    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 2.5     | 4.4   | 2.5    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 2.5     | 4.5   | 2.5    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.5     | 4.6   | 4.2    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 5.0     | 4.7   | 4.3    | 5.0    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 回答無し    | 4.5   | 4.0    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 回答無し    | 4.6   | 4.0    | 5.0    |

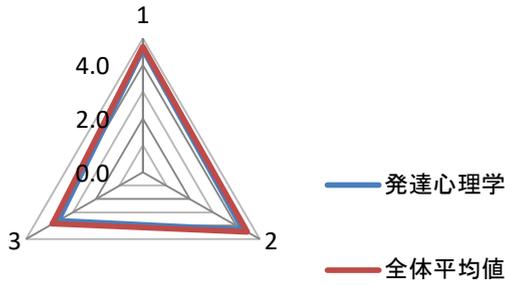
# 令和3年度第1学年後期「発達心理学」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 89   | 37   | 42% |

実施日(講義最終日から3日間)

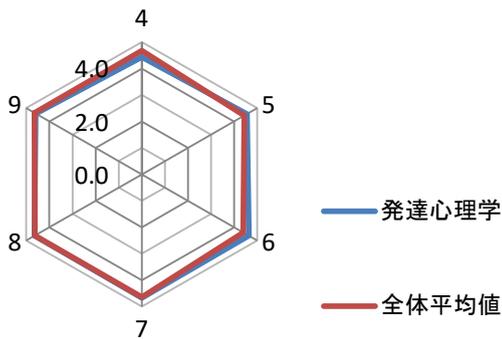
## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて



## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                          | 発達心理学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--------------------------|-------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。  | 4.6   | 4.7   | 4.5    | 5.0    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極に行った。 | 4.3   | 4.5   | 4.2    | 5.0    |
| 3 授業内容について教員に質問した。       | 3.6   | 3.9   | 3.1    | 4.5    |

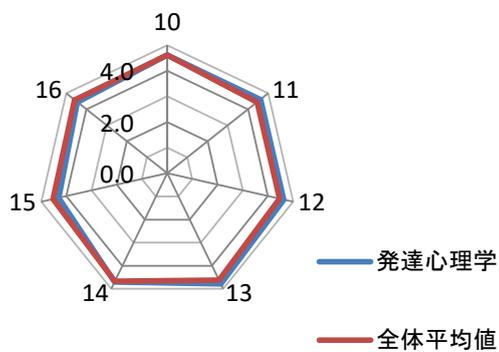
## 問2. 授業内容について



## 問2. 授業内容について

|                        | 発達心理学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|------------------------|-------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。      | 4.4   | 4.7   | 4.0    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。      | 4.6   | 4.4   | 3.0    | 4.8    |
| 6 授業内容はレベルが適切であった。     | 4.6   | 4.4   | 3.0    | 4.7    |
| 7 授業内容に興味を持てた。         | 4.7   | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。         | 4.6   | 4.6   | 4.1    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする機会になった。 | 4.6   | 4.7   | 4.0    | 5.0    |

## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 発達心理学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|-------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.6   | 4.6   | 4.0    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.6   | 4.4   | 2.5    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.6   | 4.5   | 2.5    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.8   | 4.6   | 4.2    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.7   | 4.7   | 4.3    | 5.0    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.3   | 4.5   | 4.0    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.5   | 4.6   | 4.0    | 5.0    |

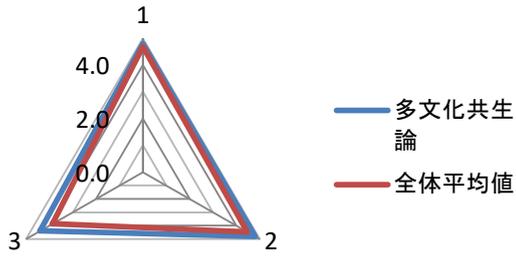
# 令和3年度第1学年後期「多文化共生論」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 21   | 5    | 24% |

実施日(講義最終日から3日間)

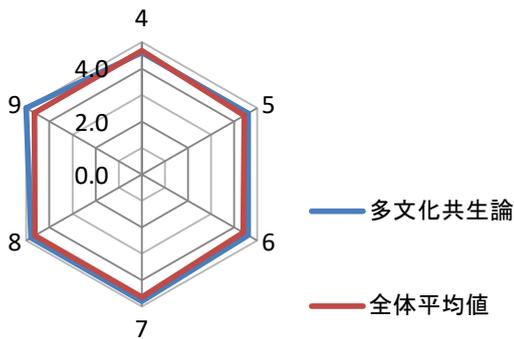
## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて



## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | 多文化共生論 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|---------------------------|--------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 4.8    | 4.7   | 4.5    | 5.0    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 4.8    | 4.5   | 4.2    | 5.0    |
| 3 授業内容について教員に質問した。        | 4.4    | 3.9   | 3.1    | 4.5    |

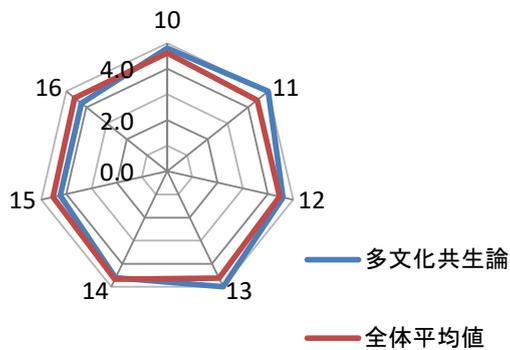
## 問2. 授業内容について



## 問2. 授業内容について

|                        | 多文化共生論 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|------------------------|--------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。      | 4.6    | 4.7   | 4.0    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。      | 4.6    | 4.4   | 3.0    | 4.8    |
| 6 授業内容はレベルが適切であった。     | 4.6    | 4.4   | 3.0    | 4.7    |
| 7 授業内容に興味を持てた。         | 4.8    | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。         | 4.8    | 4.6   | 4.1    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする機会になった。 | 5.0    | 4.7   | 4.0    | 5.0    |

## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 多文化共生論 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|--------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.8    | 4.6   | 4.0    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 5.0    | 4.4   | 2.5    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.6    | 4.5   | 2.5    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 5.0    | 4.6   | 4.2    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.6    | 4.7   | 4.3    | 5.0    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.3    | 4.5   | 4.0    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.3    | 4.6   | 4.0    | 5.0    |

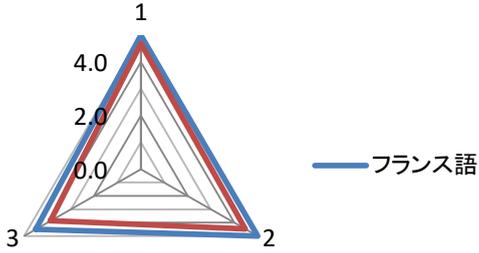
# 令和3年度第1学年後期「フランス語」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 7    | 2    | 29% |

実施日(講義最終日から3日間)

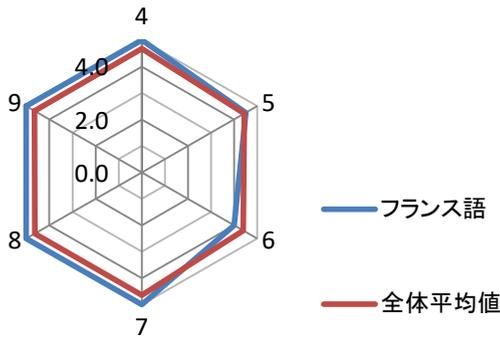
問1. 学生自身の授業への取り組みについて



問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | フランス語 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|---------------------------|-------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 5.0   | 4.7   | 4.5    | 5.0    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 5.0   | 4.5   | 4.2    | 5.0    |
| 3 授業内容について教員に質問した。□       | 4.5   | 3.9   | 3.1    | 4.5    |

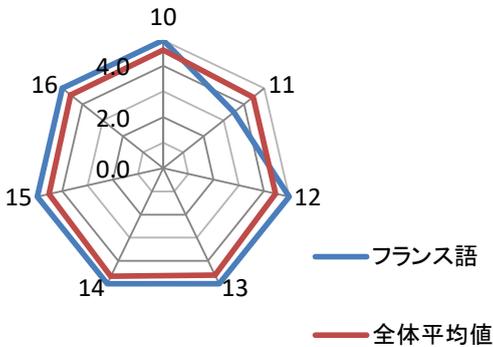
問2. 授業内容について



問2. 授業内容について

|                        | フランス語 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|------------------------|-------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。      | 5.0   | 4.7   | 4.0    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。      | 4.5   | 4.4   | 3.0    | 4.8    |
| 6 授業内容はレベルが適切であった。     | 4.0   | 4.4   | 3.0    | 4.7    |
| 7 授業内容に興味を持てた。         | 5.0   | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。         | 5.0   | 4.6   | 4.1    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする機会になった。 | 5.0   | 4.7   | 4.0    | 5.0    |

問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | フランス語 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|-------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 5.0   | 4.6   | 4.0    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 3.5   | 4.4   | 2.5    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 5.0   | 4.5   | 2.5    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 5.0   | 4.6   | 4.2    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 5.0   | 4.7   | 4.3    | 5.0    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 5.0   | 4.5   | 4.0    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 5.0   | 4.6   | 4.0    | 5.0    |

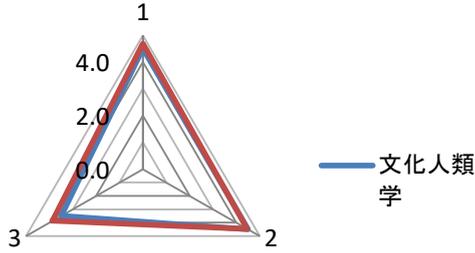
# 令和3年度第1学年後期「文化人類学」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 13   | 2    | 15% |

実施日(講義最終日から3日間)

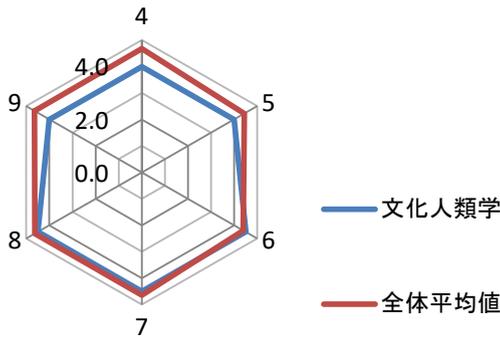
## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて



## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                          | 文化人類学 | 全体平均値 | 全科目<br>最小値 | 全科目<br>最大値 |
|--------------------------|-------|-------|------------|------------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。  | 4.5   | 4.7   | 4.5        | 5.0        |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極に行った。 | 4.5   | 4.5   | 4.2        | 5.0        |
| 3 授業内容について教員に質問した。□      | 3.5   | 3.9   | 3.1        | 4.5        |

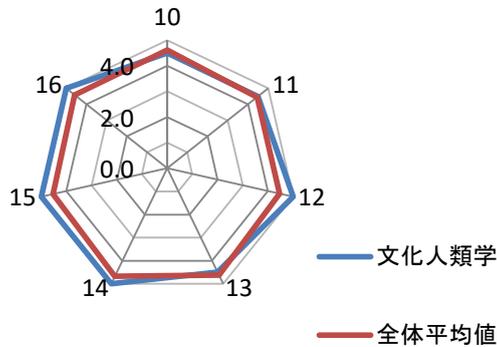
## 問2. 授業内容について



## 問2. 授業内容について

|                        | 文化人類学 | 全体平均値 | 全科目<br>最小値 | 全科目<br>最大値 |
|------------------------|-------|-------|------------|------------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。      | 4.0   | 4.7   | 4.0        | 5.0        |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。      | 4.0   | 4.4   | 3.0        | 4.8        |
| 6 授業内容はレベルが適切であった。     | 4.5   | 4.4   | 3.0        | 4.7        |
| 7 授業内容に興味を持てた。         | 4.5   | 4.6   | 3.9        | 5.0        |
| 8 知的好奇心が刺激された。         | 4.5   | 4.6   | 4.1        | 5.0        |
| 9 自分で考えたり学んだりする機会になった。 | 4.0   | 4.7   | 4.0        | 5.0        |

## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 文化人類学 | 全体平均値 | 全科目<br>最小値 | 全科目<br>最大値 |
|--|-------|-------|------------|------------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.5   | 4.6   | 4.0        | 5.0        |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.5   | 4.4   | 2.5        | 5.0        |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 5.0   | 4.5   | 2.5        | 5.0        |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.5   | 4.6   | 4.2        | 5.0        |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 5.0   | 4.7   | 4.3        | 5.0        |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 5.0   | 4.5   | 4.0        | 5.0        |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 5.0   | 4.6   | 4.0        | 5.0        |

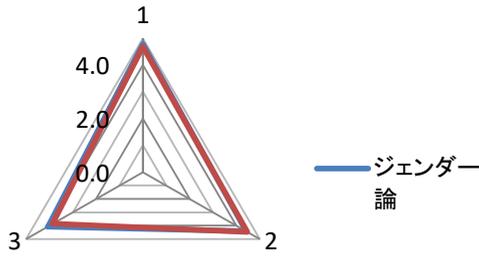
# 令和3年度第1学年後期「ジェンダー論」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 47   | 14   | 30% |

実施日(講義最終日から3日間)

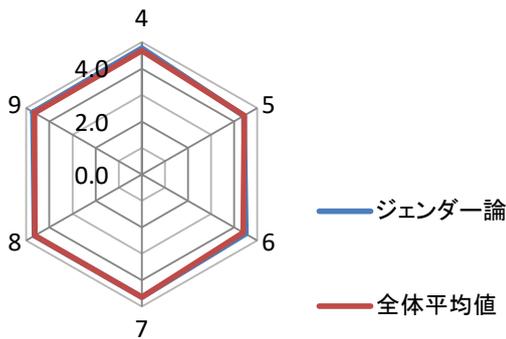
## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて



## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                         | ジェンダー論 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|-------------------------|--------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した  | 4.8    | 4.7   | 4.5    | 5.0    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極に行った | 4.4    | 4.5   | 4.2    | 5.0    |
| 3 授業内容について教員に質問した       | 4.1    | 3.9   | 3.1    | 4.5    |

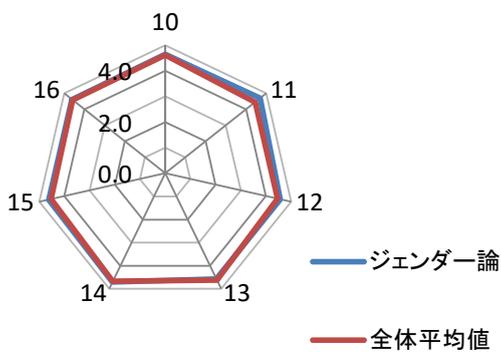
## 問2. 授業内容について



## 問2. 授業内容について

|                       | ジェンダー論 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|-----------------------|--------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた      | 4.8    | 4.7   | 4.0    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった      | 4.4    | 4.4   | 3.0    | 4.8    |
| 6 授業内容はレベルが適切であった     | 4.5    | 4.4   | 3.0    | 4.7    |
| 7 授業内容に興味を持てた         | 4.6    | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された         | 4.6    | 4.6   | 4.1    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする機会になった | 4.7    | 4.7   | 4.0    | 5.0    |

## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|   | ジェンダー論 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|---|--------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった                              | 4.6    | 4.6   | 4.0    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった                  | 4.7    | 4.4   | 2.5    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった             | 4.6    | 4.5   | 2.5    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した                     | 4.6    | 4.6   | 4.2    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった     | 4.7    | 4.7   | 4.3    | 5.0    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった | 4.6    | 4.5   | 4.0    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた       | 4.6    | 4.6   | 4.0    | 5.0    |

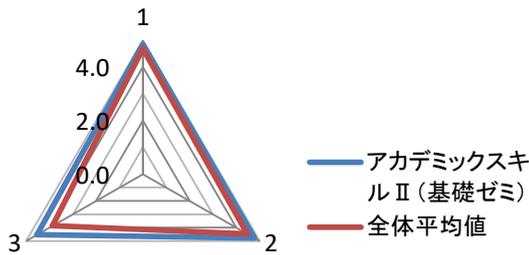
# 令和3年度第1学年後期「アカデミックスキルⅡ（基礎ゼミ）」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 90   | 28   | 31% |

実施日(講義最終日から3日間)

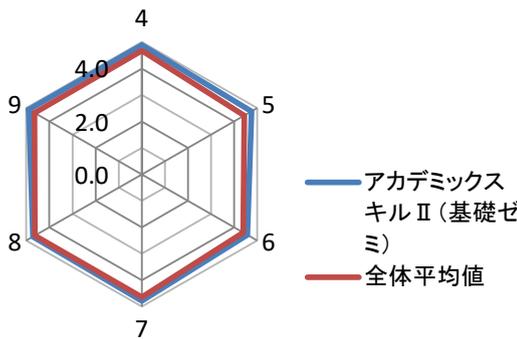
## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて



## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                          | アカデミックスキルⅡ(基礎ゼミ) | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--------------------------|------------------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。  | 4.9              | 4.7   | 4.5    | 5.0    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極に行った。 | 4.8              | 4.5   | 4.2    | 5.0    |
| 3 授業内容について教員に質問した。□      | 4.5              | 3.9   | 3.1    | 4.5    |

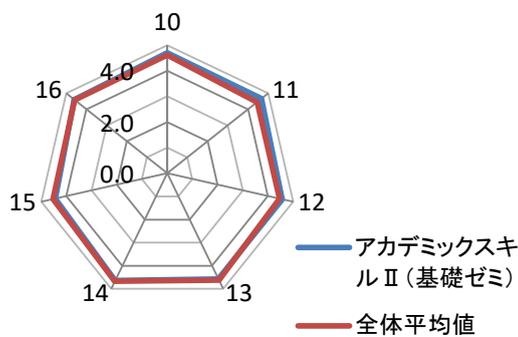
## 問2. 授業内容について



## 問2. 授業内容について

|                        | アカデミックスキルⅡ(基礎ゼミ) | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|------------------------|------------------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。      | 4.9              | 4.7   | 4.0    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。      | 4.8              | 4.4   | 3.0    | 4.8    |
| 6 授業内容はレベルが適切であった。     | 4.6              | 4.4   | 3.0    | 4.7    |
| 7 授業内容に興味を持てた。         | 4.8              | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。         | 4.7              | 4.6   | 4.1    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする機会になった。 | 4.9              | 4.7   | 4.0    | 5.0    |

## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | アカデミックスキルⅡ(基礎ゼミ) | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|------------------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.7              | 4.6   | 4.0    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.7              | 4.4   | 2.5    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.6              | 4.5   | 2.5    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.6              | 4.6   | 4.2    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.6              | 4.7   | 4.3    | 5.0    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.4              | 4.5   | 4.0    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.6              | 4.6   | 4.0    | 5.0    |

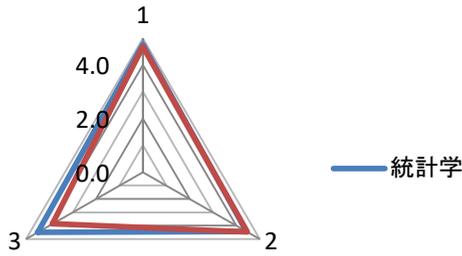
# 令和3年度第1学年後期「統計学」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 89   | 18   | 20% |

実施日(講義最終日から3日間)

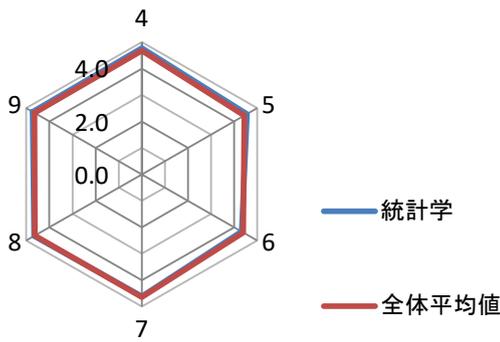
## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて



## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                          | 統計学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--------------------------|-----|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。  | 4.8 | 4.7   | 4.5    | 5.0    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極に行った。 | 4.4 | 4.5   | 4.2    | 5.0    |
| 3 授業内容について教員に質問した。□      | 4.5 | 3.9   | 3.1    | 4.5    |

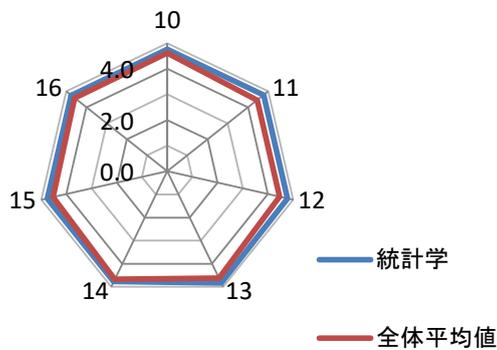
## 問2. 授業内容について



## 問2. 授業内容について

|                        | 統計学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|------------------------|-----|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。      | 4.8 | 4.7   | 4.0    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。      | 4.6 | 4.4   | 3.0    | 4.8    |
| 6 授業内容はレベルが適切であった。     | 4.3 | 4.4   | 3.0    | 4.7    |
| 7 授業内容に興味を持てた。         | 4.6 | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。         | 4.7 | 4.6   | 4.1    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする機会になった。 | 4.7 | 4.7   | 4.0    | 5.0    |

## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 統計学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|-----|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.8 | 4.6   | 4.0    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.8 | 4.4   | 2.5    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.8 | 4.5   | 2.5    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.8 | 4.6   | 4.2    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.8 | 4.7   | 4.3    | 5.0    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.8 | 4.5   | 4.0    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.8 | 4.6   | 4.0    | 5.0    |

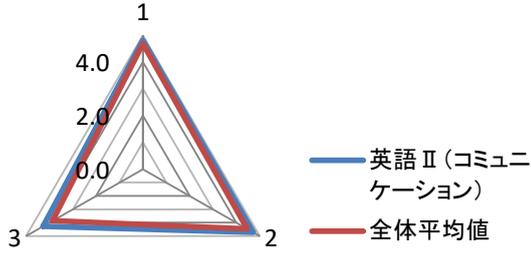
# 令和3年度第1学年後期「英語Ⅱ(コミュニケーション)」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 89   | 22   | 25% |

実施日(講義最終日から3日間)

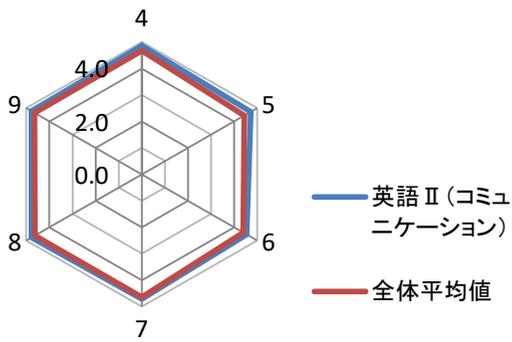
## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて



## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                          | 英語Ⅱ(コミュニケーション) | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--------------------------|----------------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。  | 4.8            | 4.7   | 4.5    | 5.0    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極に行った。 | 4.7            | 4.5   | 4.2    | 5.0    |
| 3 授業内容について教員に質問した。□      | 4.3            | 3.9   | 3.1    | 4.5    |

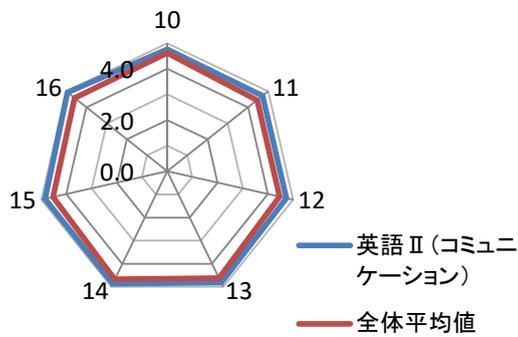
## 問2. 授業内容について



## 問2. 授業内容について

|                        | 英語Ⅱ(コミュニケーション) | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|------------------------|----------------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。      | 4.9            | 4.7   | 4.0    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。      | 4.7            | 4.4   | 3.0    | 4.8    |
| 6 授業内容はレベルが適切であった。     | 4.5            | 4.4   | 3.0    | 4.7    |
| 7 授業内容に興味を持てた。         | 4.7            | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。         | 4.8            | 4.6   | 4.1    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする機会になった。 | 4.8            | 4.7   | 4.0    | 5.0    |

## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 英語Ⅱ(コミュニケーション) | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|----------------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.8            | 4.6   | 4.0    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.7            | 4.4   | 2.5    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.7            | 4.5   | 2.5    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.8            | 4.6   | 4.2    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.9            | 4.7   | 4.3    | 5.0    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.8            | 4.5   | 4.0    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.9            | 4.6   | 4.0    | 5.0    |

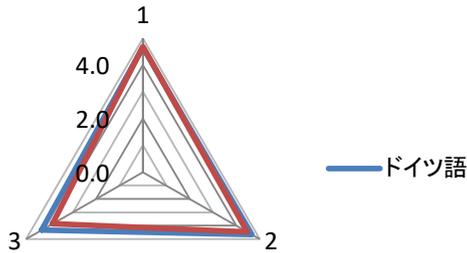
# 令和3年度第1学年後期「ドイツ語」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 7    | 3    | 43% |

実施日(講義最終日から3日間)

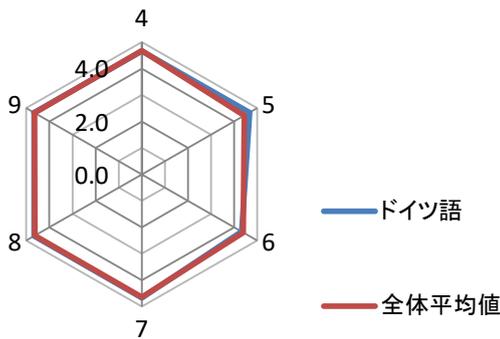
## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて



## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                          | ドイツ語 | 全体平均値 | 全科目<br>最小値 | 全科目<br>最大値 |
|--------------------------|------|-------|------------|------------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。  | 4.7  | 4.7   | 4.5        | 5.0        |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極に行った。 | 4.7  | 4.5   | 4.2        | 5.0        |
| 3 授業内容について教員に質問した。□      | 4.3  | 3.9   | 3.1        | 4.5        |

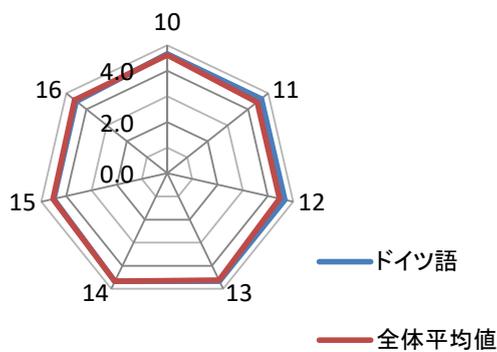
## 問2. 授業内容について



## 問2. 授業内容について

|                        | ドイツ語 | 全体平均値 | 全科目<br>最小値 | 全科目<br>最大値 |
|------------------------|------|-------|------------|------------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。      | 4.7  | 4.7   | 4.0        | 5.0        |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。      | 4.7  | 4.4   | 3.0        | 4.8        |
| 6 授業内容はレベルが適切であった。     | 4.3  | 4.4   | 3.0        | 4.7        |
| 7 授業内容に興味を持てた。         | 4.7  | 4.6   | 3.9        | 5.0        |
| 8 知的好奇心が刺激された。         | 4.7  | 4.6   | 4.1        | 5.0        |
| 9 自分で考えたり学んだりする機会になった。 | 4.7  | 4.7   | 4.0        | 5.0        |

## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | ドイツ語 | 全体平均値 | 全科目<br>最小値 | 全科目<br>最大値 |
|--|------|-------|------------|------------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.7  | 4.6   | 4.0        | 5.0        |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.7  | 4.4   | 2.5        | 5.0        |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.7  | 4.5   | 2.5        | 5.0        |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.7  | 4.6   | 4.2        | 5.0        |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.7  | 4.7   | 4.3        | 5.0        |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.5  | 4.5   | 4.0        | 5.0        |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.5  | 4.6   | 4.0        | 5.0        |

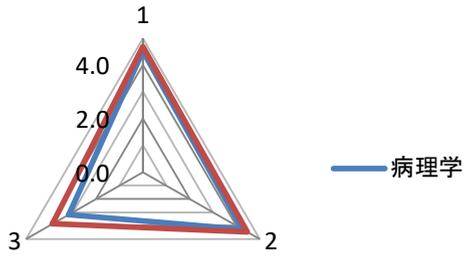
# 令和3年度第1学年後期「病理学」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 89   | 23   | 26% |

実施日(講義最終日から3日間)

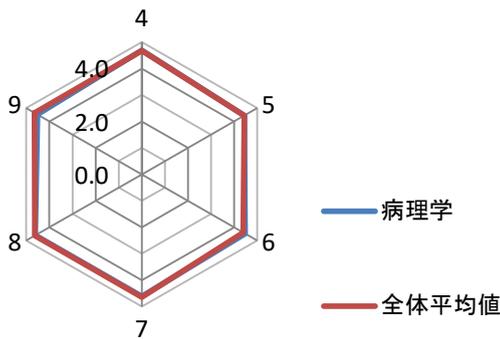
問1. 学生自身の授業への取り組みについて



問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | 病理学 | 全体平均値 | 全科目<br>最小値 | 全科目<br>最大値 |
|---------------------------|-----|-------|------------|------------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 4.5 | 4.7   | 4.5        | 5.0        |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 4.3 | 4.5   | 4.2        | 5.0        |
| 3 授業内容について教員に質問した。□       | 3.2 | 3.9   | 3.1        | 4.5        |

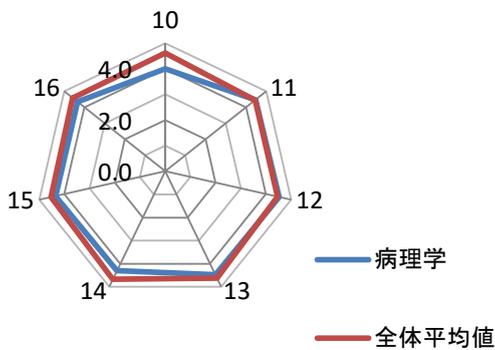
問2. 授業内容について



問2. 授業内容について

|                        | 病理学 | 全体平均値 | 全科目<br>最小値 | 全科目<br>最大値 |
|------------------------|-----|-------|------------|------------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。      | 4.7 | 4.7   | 4.0        | 5.0        |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。      | 4.4 | 4.4   | 3.0        | 4.8        |
| 6 授業内容はレベルが適切であった。     | 4.5 | 4.4   | 3.0        | 4.7        |
| 7 授業内容に興味を持てた。         | 4.6 | 4.6   | 3.9        | 5.0        |
| 8 知的好奇心が刺激された。         | 4.6 | 4.6   | 4.1        | 5.0        |
| 9 自分で考えたり学んだりする機会になった。 | 4.5 | 4.7   | 4.0        | 5.0        |

問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 病理学 | 全体平均値 | 全科目<br>最小値 | 全科目<br>最大値 |
|--|-----|-------|------------|------------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.0 | 4.6   | 4.0        | 5.0        |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.5 | 4.4   | 2.5        | 5.0        |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.5 | 4.5   | 2.5        | 5.0        |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.5 | 4.6   | 4.2        | 5.0        |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.3 | 4.7   | 4.3        | 5.0        |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.3 | 4.5   | 4.0        | 5.0        |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.3 | 4.6   | 4.0        | 5.0        |

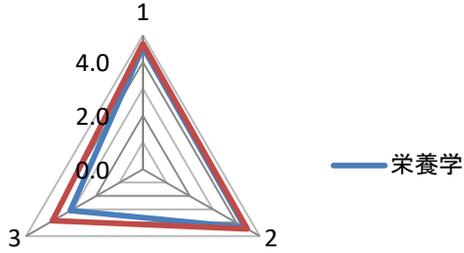
# 令和3年度第1学年後期「栄養学」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 89   | 38   | 43% |

実施日(講義最終日から3日間)

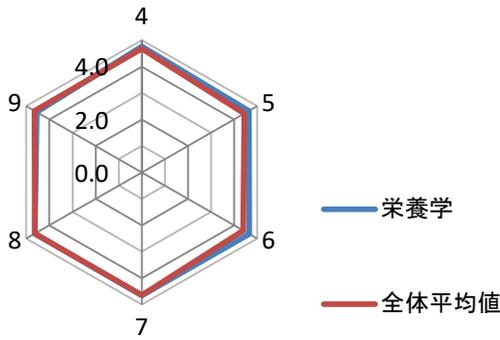
## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて



## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | 栄養学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|---------------------------|-----|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 4.6 | 4.7   | 4.5    | 5.0    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 4.4 | 4.5   | 4.2    | 5.0    |
| 3 授業内容について教員に質問した。□       | 3.1 | 3.9   | 3.1    | 4.5    |

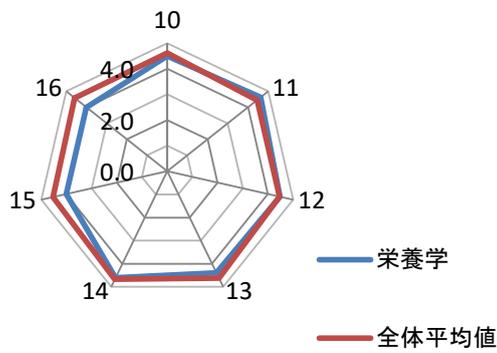
## 問2. 授業内容について



## 問2. 授業内容について

|                        | 栄養学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|------------------------|-----|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。      | 4.8 | 4.7   | 4.0    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。      | 4.6 | 4.4   | 3.0    | 4.8    |
| 6 授業内容はレベルが適切であった。     | 4.7 | 4.4   | 3.0    | 4.7    |
| 7 授業内容に興味を持てた。         | 4.7 | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。         | 4.6 | 4.6   | 4.1    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする機会になった。 | 4.6 | 4.7   | 4.0    | 5.0    |

## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 栄養学 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|-----|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.5 | 4.6   | 4.0    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.6 | 4.4   | 2.5    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.5 | 4.5   | 2.5    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.4 | 4.6   | 4.2    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.6 | 4.7   | 4.3    | 5.0    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.0 | 4.5   | 4.0    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.0 | 4.6   | 4.0    | 5.0    |

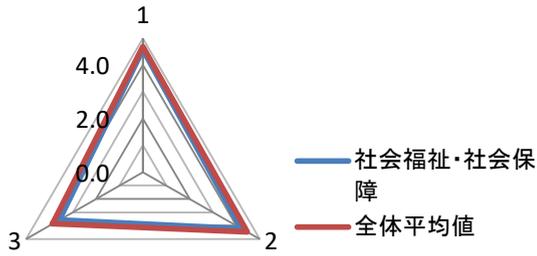
# 令和3年度第1学年後期「社会福祉・社会保障」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 92   | 19   | 21% |

実施日(講義最終日から3日間)

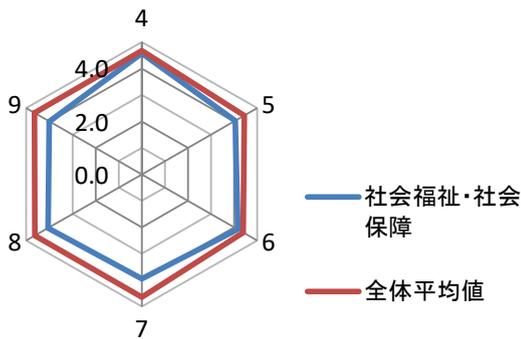
## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて



## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                          | 社会福祉・社会保障 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--------------------------|-----------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。  | 4.6       | 4.7   | 4.5    | 5.0    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極に行った。 | 4.2       | 4.5   | 4.2    | 5.0    |
| 3 授業内容について教員に質問した。□      | 3.6       | 3.9   | 3.1    | 4.5    |

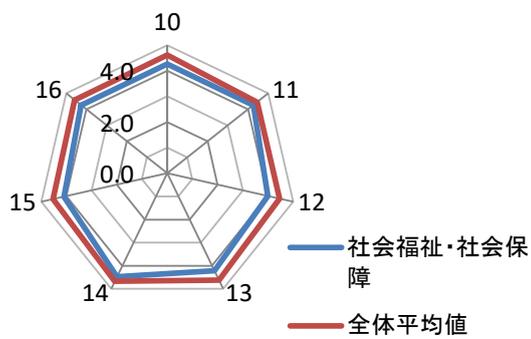
## 問2. 授業内容について



## 問2. 授業内容について

|                        | 社会福祉・社会保障 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|------------------------|-----------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。      | 4.6       | 4.7   | 4.0    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。      | 4.1       | 4.4   | 3.0    | 4.8    |
| 6 授業内容はレベルが適切であった。     | 4.2       | 4.4   | 3.0    | 4.7    |
| 7 授業内容に興味を持てた。         | 3.9       | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。         | 4.1       | 4.6   | 4.1    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする機会になった。 | 4.0       | 4.7   | 4.0    | 5.0    |

## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 社会福祉・社会保障 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|-----------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.3       | 4.6   | 4.0    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.3       | 4.4   | 2.5    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.0       | 4.5   | 2.5    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.2       | 4.6   | 4.2    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.5       | 4.7   | 4.3    | 5.0    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.1       | 4.5   | 4.0    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.3       | 4.6   | 4.0    | 5.0    |

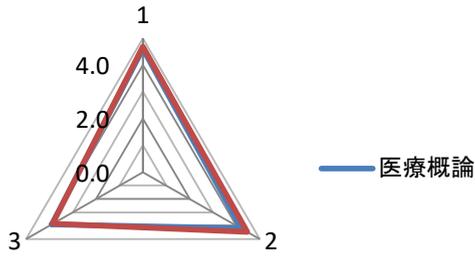
# 令和3年度第1学年後期「医療概論」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 67   | 17   | 25% |

実施日(講義最終日から3日間)

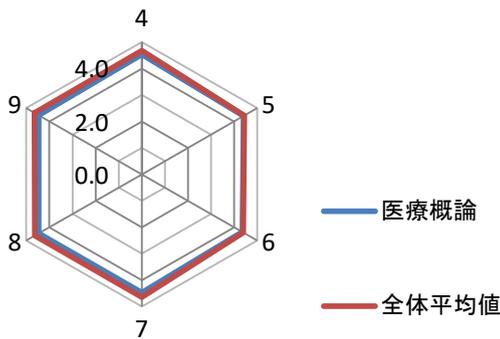
## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて



## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | 医療概論 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|---------------------------|------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 4.6  | 4.7   | 4.5    | 5.0    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 4.2  | 4.5   | 4.2    | 5.0    |
| 3 授業内容について教員に質問した。□       | 3.9  | 3.9   | 3.1    | 4.5    |

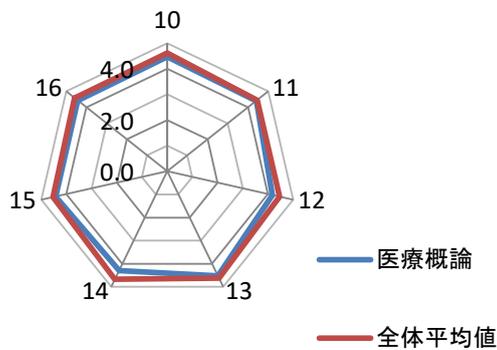
## 問2. 授業内容について



## 問2. 授業内容について

|                        | 医療概論 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|------------------------|------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。      | 4.5  | 4.7   | 4.0    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。      | 4.4  | 4.4   | 3.0    | 4.8    |
| 6 授業内容はレベルが適切であった。     | 4.4  | 4.4   | 3.0    | 4.7    |
| 7 授業内容に興味を持てた。         | 4.5  | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。         | 4.5  | 4.6   | 4.1    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする機会になった。 | 4.5  | 4.7   | 4.0    | 5.0    |

## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 医療概論 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.5  | 4.6   | 4.0    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.4  | 4.4   | 2.5    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.2  | 4.5   | 2.5    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.5  | 4.6   | 4.2    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.3  | 4.7   | 4.3    | 5.0    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.4  | 4.5   | 4.0    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.4  | 4.6   | 4.0    | 5.0    |

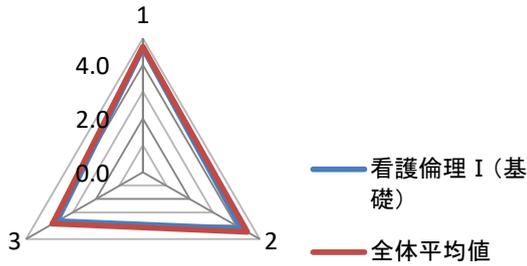
# 令和3年度第1学年後期「看護倫理 I (基礎)」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 89   | 27   | 30% |

実施日(講義最終日から3日間)

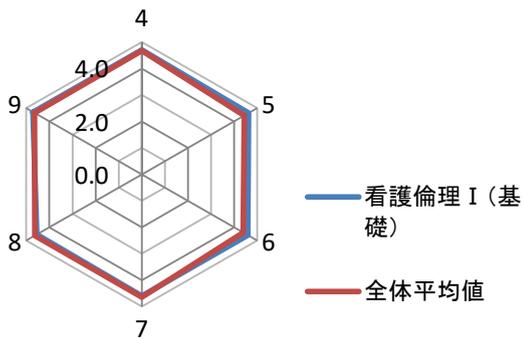
## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて



## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                          | 看護倫理 I (基礎) | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--------------------------|-------------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。  | 4.6         | 4.7   | 4.5    | 5.0    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極に行った。 | 4.2         | 4.5   | 4.2    | 5.0    |
| 3 授業内容について教員に質問した。□      | 3.7         | 3.9   | 3.1    | 4.5    |

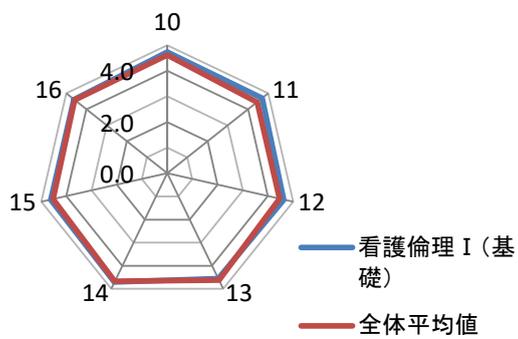
## 問2. 授業内容について



## 問2. 授業内容について

|                        | 看護倫理 I (基礎) | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|------------------------|-------------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。      | 4.7         | 4.7   | 4.0    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。      | 4.6         | 4.4   | 3.0    | 4.8    |
| 6 授業内容はレベルが適切であった。     | 4.6         | 4.4   | 3.0    | 4.7    |
| 7 授業内容に興味を持てた。         | 4.6         | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。         | 4.6         | 4.6   | 4.1    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする機会になった。 | 4.7         | 4.7   | 4.0    | 5.0    |

## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 看護倫理 I (基礎) | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|-------------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.7         | 4.6   | 4.0    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.7         | 4.4   | 2.5    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.6         | 4.5   | 2.5    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.6         | 4.6   | 4.2    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.7         | 4.7   | 4.3    | 5.0    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.6         | 4.5   | 4.0    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.6         | 4.6   | 4.0    | 5.0    |

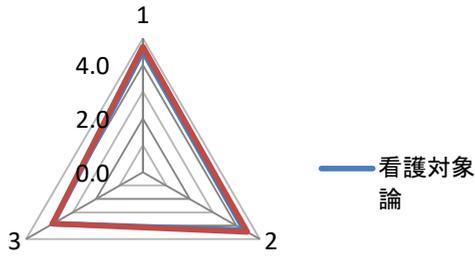
# 令和3年度第1学年後期「看護対象論」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 89   | 21   | 24% |

実施日(講義最終日から3日間)

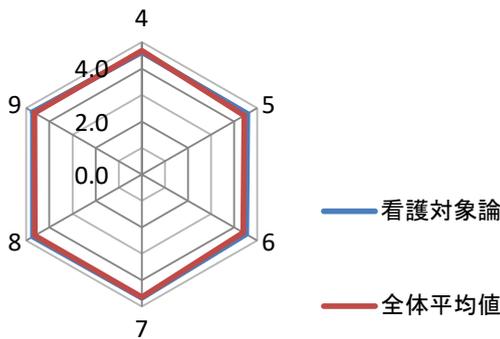
## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて



## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                          | 看護対象論 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--------------------------|-------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。  | 4.5   | 4.7   | 4.5    | 5.0    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極に行った。 | 4.3   | 4.5   | 4.2    | 5.0    |
| 3 授業内容について教員に質問した。□      | 3.9   | 3.9   | 3.1    | 4.5    |

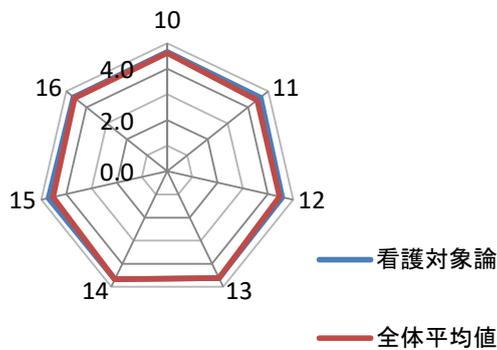
## 問2. 授業内容について



## 問2. 授業内容について

|                        | 看護対象論 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|------------------------|-------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。      | 4.6   | 4.7   | 4.0    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。      | 4.6   | 4.4   | 3.0    | 4.8    |
| 6 授業内容はレベルが適当であった。     | 4.5   | 4.4   | 3.0    | 4.7    |
| 7 授業内容に興味を持てた。         | 4.7   | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。         | 4.7   | 4.6   | 4.1    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする機会になった。 | 4.7   | 4.7   | 4.0    | 5.0    |

## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 看護対象論 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|-------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.7   | 4.6   | 4.0    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.6   | 4.4   | 2.5    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.6   | 4.5   | 2.5    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.6   | 4.6   | 4.2    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.7   | 4.7   | 4.3    | 5.0    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.7   | 4.5   | 4.0    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.6   | 4.6   | 4.0    | 5.0    |

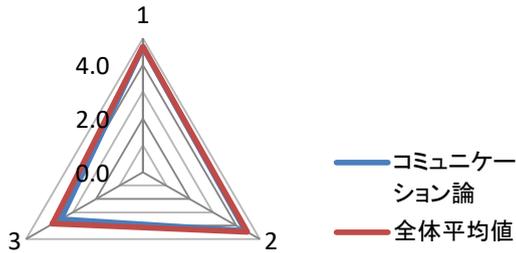
# 令和3年度第1学年後期「コミュニケーション論」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 89   | 37   | 42% |

実施日(講義最終日から3日間)

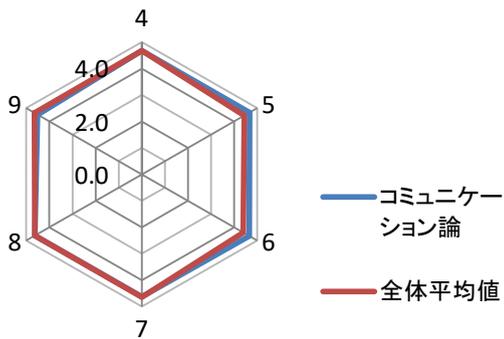
## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて



## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                          | コミュニケーション論 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--------------------------|------------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。  | 4.7        | 4.7   | 4.5    | 5.0    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極に行った。 | 4.4        | 4.5   | 4.2    | 5.0    |
| 3 授業内容について教員に質問した。□      | 3.5        | 3.9   | 3.1    | 4.5    |

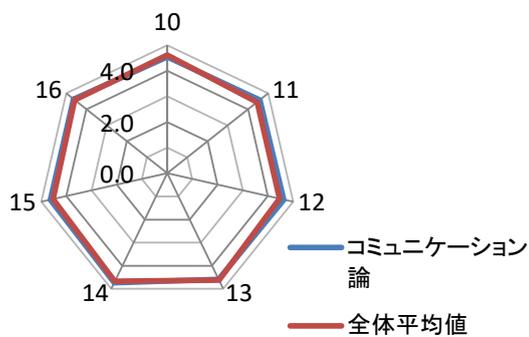
## 問2. 授業内容について



## 問2. 授業内容について

|                        | コミュニケーション論 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|------------------------|------------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。      | 4.7        | 4.7   | 4.0    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。      | 4.7        | 4.4   | 3.0    | 4.8    |
| 6 授業内容はレベルが適切であった。     | 4.6        | 4.4   | 3.0    | 4.7    |
| 7 授業内容に興味を持てた。         | 4.6        | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。         | 4.6        | 4.6   | 4.1    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする機会になった。 | 4.5        | 4.7   | 4.0    | 5.0    |

## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | コミュニケーション論 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|------------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.5        | 4.6   | 4.0    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.6        | 4.4   | 2.5    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.6        | 4.5   | 2.5    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.6        | 4.6   | 4.2    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.7        | 4.7   | 4.3    | 5.0    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.6        | 4.5   | 4.0    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.6        | 4.6   | 4.0    | 5.0    |

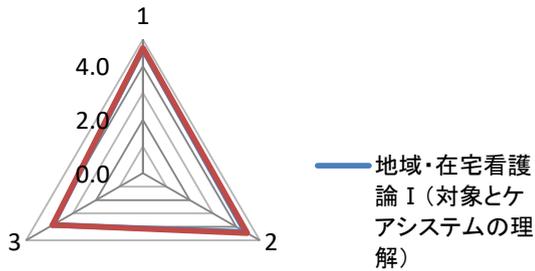
令和3年度第1学年後期「地域・在宅看護論 I (対象とケアシステムの理解)」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 89   | 39   | 44% |

実施日(講義最終日から3日間)

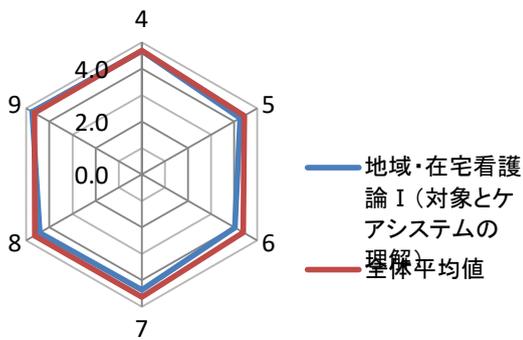
問1. 学生自身の授業への取り組みについて



問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|   | 地域・在宅看護論 I (対象とケアシステムの理解) | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |     |
|---|---------------------------|-------|--------|--------|-----|
| 1 | シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。     | 4.6   | 4.7    | 4.5    | 5.0 |
| 2 | シラバスに沿って、予習と復習を積極に行った。    | 4.4   | 4.5    | 4.2    | 5.0 |
| 3 | 授業内容について教員に質問した。□         | 3.8   | 3.9    | 3.1    | 4.5 |

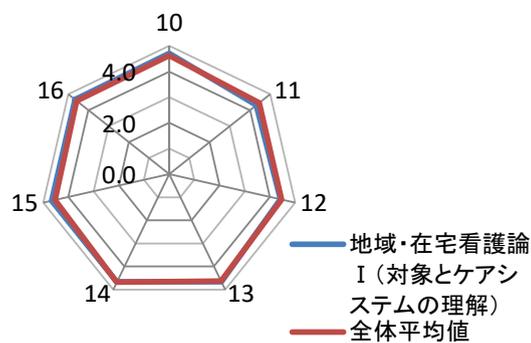
問2. 授業内容について



問2. 授業内容について

|   | 地域・在宅看護論 I (対象とケアシステムの理解) | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |     |
|---|---------------------------|-------|--------|--------|-----|
| 4 | シラバスに沿った授業がされた。           | 4.7   | 4.7    | 4.0    | 5.0 |
| 5 | 授業の内容は分かりやすかった。           | 4.3   | 4.4    | 3.0    | 4.8 |
| 6 | 授業内容はレベルが適切であった。          | 4.0   | 4.4    | 3.0    | 4.7 |
| 7 | 授業内容に興味を持てた。              | 4.4   | 4.6    | 3.9    | 5.0 |
| 8 | 知的好奇心が刺激された。              | 4.4   | 4.6    | 4.1    | 5.0 |
| 9 | 自分で考えたり学んだりする機会になった。      | 4.7   | 4.7    | 4.0    | 5.0 |

問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|    | 地域・在宅看護論 I (対象とケアシステムの理解)                       | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |     |
|----|---|-------|--------|--------|-----|
| 10 | 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.7   | 4.6    | 4.0    | 5.0 |
| 11 | 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.3   | 4.4    | 2.5    | 5.0 |
| 12 | 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.4   | 4.5    | 2.5    | 5.0 |
| 13 | 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.7   | 4.6    | 4.2    | 5.0 |
| 14 | オンデマンド動画、ライブ型 (Zoom) 授業および資料などの使い方・内容が適切であった。   | 4.7   | 4.7    | 4.3    | 5.0 |
| 15 | 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.7   | 4.5    | 4.0    | 5.0 |
| 16 | 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.7   | 4.6    | 4.0    | 5.0 |

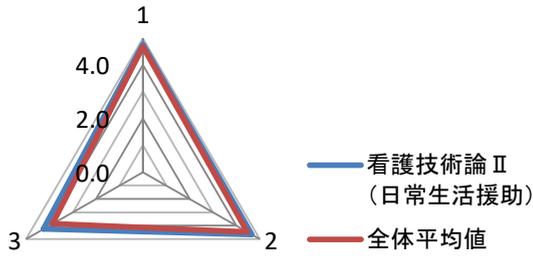
# 令和3年度第1学年後期「看護技術論Ⅱ（日常生活援助）」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 89   | 27   | 30% |

実施日(講義最終日から3日間)

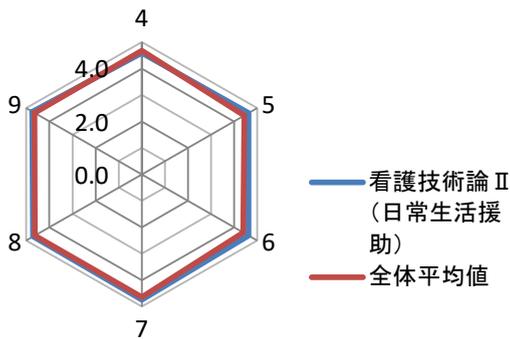
## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて



## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                          | 看護技術論Ⅱ (日常生活援助) | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--------------------------|-----------------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。  | 4.8             | 4.7   | 4.5    | 5.0    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極に行った。 | 4.7             | 4.5   | 4.2    | 5.0    |
| 3 授業内容について教員に質問した。□      | 4.3             | 3.9   | 3.1    | 4.5    |

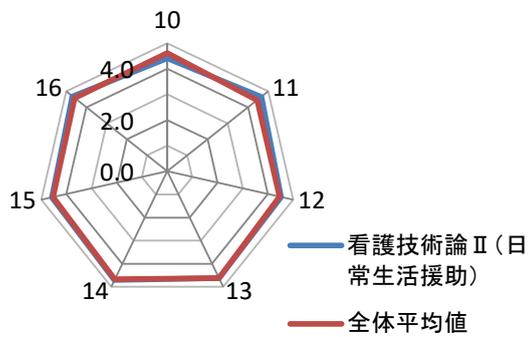
## 問2. 授業内容について



## 問2. 授業内容について

|                        | 看護技術論Ⅱ (日常生活援助) | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|------------------------|-----------------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。      | 4.6             | 4.7   | 4.0    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。      | 4.6             | 4.4   | 3.0    | 4.8    |
| 6 授業内容はレベルが適切であった。     | 4.6             | 4.4   | 3.0    | 4.7    |
| 7 授業内容に興味を持てた。         | 4.7             | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。         | 4.7             | 4.6   | 4.1    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする機会になった。 | 4.7             | 4.7   | 4.0    | 5.0    |

## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 看護技術論Ⅱ (日常生活援助) | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|-----------------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.4             | 4.6   | 4.0    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.7             | 4.4   | 2.5    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.5             | 4.5   | 2.5    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.6             | 4.6   | 4.2    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.7             | 4.7   | 4.3    | 5.0    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.6             | 4.5   | 4.0    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.7             | 4.6   | 4.0    | 5.0    |

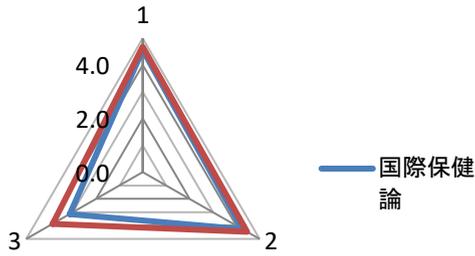
# 令和3年度第1学年後期「国際保健論」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 89   | 23   | 26% |

実施日(講義最終日から3日間)

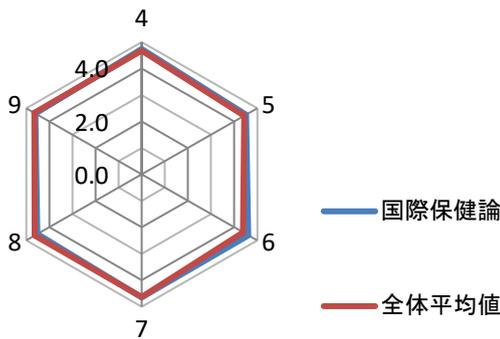
## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて



## 問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                          | 国際保健論 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--------------------------|-------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。  | 4.6   | 4.7   | 4.5    | 5.0    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極に行った。 | 4.3   | 4.5   | 4.2    | 5.0    |
| 3 授業内容について教員に質問した。□      | 3.1   | 3.9   | 3.1    | 4.5    |

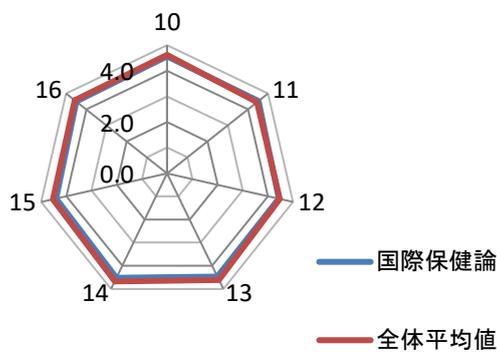
## 問2. 授業内容について



## 問2. 授業内容について

|                        | 国際保健論 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|------------------------|-------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。      | 4.7   | 4.7   | 4.0    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。      | 4.5   | 4.4   | 3.0    | 4.8    |
| 6 授業内容はレベルが適当であった。     | 4.6   | 4.4   | 3.0    | 4.7    |
| 7 授業内容に興味を持てた。         | 4.7   | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。         | 4.5   | 4.6   | 4.1    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする機会になった。 | 4.6   | 4.7   | 4.0    | 5.0    |

## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



## 問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | 国際保健論 | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|-------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.6   | 4.6   | 4.0    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.5   | 4.4   | 2.5    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.4   | 4.5   | 2.5    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.5   | 4.6   | 4.2    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.5   | 4.7   | 4.3    | 5.0    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.4   | 4.5   | 4.0    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.5   | 4.6   | 4.0    | 5.0    |

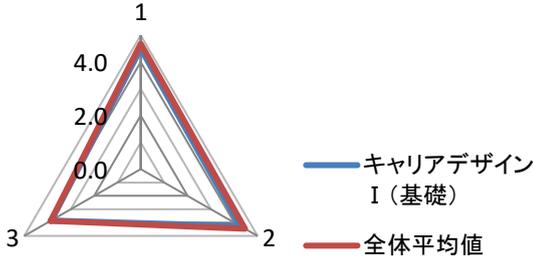
令和3年度第1学年後期「キャリアデザイン I (基礎)」授業評価結果

1=まったく思わない 2=あまり思わない 3=どちらとも言えない 4=だいたいそう思う 5=そう思う

| 履修者数 | 回答者数 | 回答率 |
|------|------|-----|
| 88   | 24   | 27% |

実施日(講義最終日から3日間)

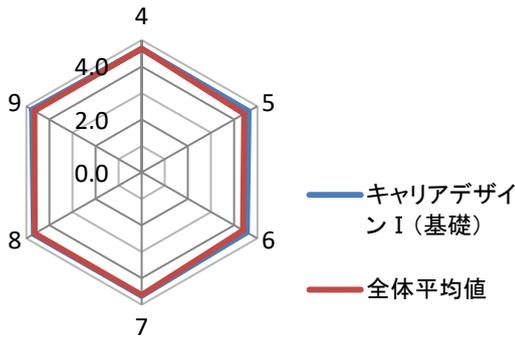
問1. 学生自身の授業への取り組みについて



問1. 学生自身の授業への取り組みについて

|                           | キャリアデザイン I (基礎) | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|---------------------------|-----------------|-------|--------|--------|
| 1 シラバスに沿って、積極的に授業に参加した。   | 4.5             | 4.7   | 4.5    | 5.0    |
| 2 シラバスに沿って、予習と復習を積極的に行った。 | 4.3             | 4.5   | 4.2    | 5.0    |
| 3 授業内容について教員に質問した。□       | 3.8             | 3.9   | 3.1    | 4.5    |

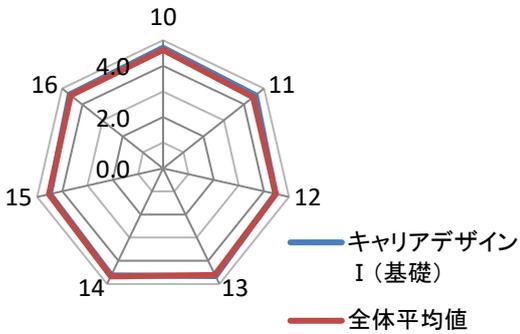
問2. 授業内容について



問2. 授業内容について

|                        | キャリアデザイン I (基礎) | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|------------------------|-----------------|-------|--------|--------|
| 4 シラバスに沿った授業がされた。      | 4.7             | 4.7   | 4.0    | 5.0    |
| 5 授業の内容は分かりやすかった。      | 4.6             | 4.4   | 3.0    | 4.8    |
| 6 授業内容はレベルが適切であった。     | 4.5             | 4.4   | 3.0    | 4.7    |
| 7 授業内容に興味を持てた。         | 4.7             | 4.6   | 3.9    | 5.0    |
| 8 知的好奇心が刺激された。         | 4.7             | 4.6   | 4.1    | 5.0    |
| 9 自分で考えたり学んだりする機会になった。 | 4.8             | 4.7   | 4.0    | 5.0    |

問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について



問3. 教員の授業に対する姿勢及び授業方法について

|  | キャリアデザイン I (基礎) | 全体平均値 | 全科目最小値 | 全科目最大値 |
|--|-----------------|-------|--------|--------|
| 10 教員の話す速度や声量は適切であった。                              | 4.7             | 4.6   | 4.0    | 5.0    |
| 11 専門的な知識や技術の修得のために教員から十分な支援があった。                  | 4.6             | 4.4   | 2.5    | 5.0    |
| 12 教科書、参考書、プリントなどの配布資料の使い方及び内容が適切であった。             | 4.5             | 4.5   | 2.5    | 5.0    |
| 13 教員は質問の機会・方法を設定し、質問に適切に回答した。                     | 4.7             | 4.6   | 4.2    | 5.0    |
| 14 オンデマンド動画、ライブ型(Zoom)授業および資料などの使い方・内容が適切であった。     | 4.6             | 4.7   | 4.3    | 5.0    |
| 15 授業において、スライド、ホワイトボードやDVDなどの視聴覚装置の使い方及び内容が適切であった。 | 4.5             | 4.5   | 4.0    | 5.0    |
| 16 授業において、学生が授業に集中できるように、教員は授業の円滑な進行に配慮していた。       | 4.6             | 4.6   | 4.0    | 5.0    |